

平成30年度 決算概要等報告書

- 平成30年度 決算概要
- 主要施策成果
- 財務諸表（部局別・事業別）

健康医療部

平成30年度 決算概要等報告書（健康医療部） 目次

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要	2
2 財務諸表	
(1) 部局別財務諸表	
・一般会計財務諸表及びその概要	4
(2) 会計別財務諸表	
・国民健康保険特別会計財務諸表及びその概要	13

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1) がん対策事業	22
(2) 生活習慣病・歯科・栄養事業	31
(3) 精神保健対策事業	39
(4) 食品衛生事業	48
(5) 環境衛生事業	56
(6) 医事事業	66
(7) 地域医療事業	74
(8) 保健医療計画事業	83
(9) 看護師等確保対策事業	90
(10) 薬事指導事業	97
(11) 国民健康保険事業	106

○事業別財務諸表（その他）

(12) 健康医療総務事業	116
(13) 病院事業	123
(14) 公債管理事務事業	130
(15) 疾病対策事業	136
(16) 感染症対策事業	143

(17) 母子保健事業.....	151
(18) 大阪がん循環器病予防センター事業.....	158
(19) こころの健康総合センター管理運営事業.....	165
(20) 衛生研究所事業.....	172
(21) 食品流通監視事業.....	179
(22) 保健所管理運営事業.....	186
(23) 救急医療事業.....	193
(24) 中河内救命救急センター管理運営事業.....	201
(25) 原爆被爆者対策事業.....	208
(26) 高齢者医療事業.....	214
(27) 国民健康保険事業（特別会計）.....	220
(28) 国民健康保険事務事業（特別会計）.....	226

◆ 根拠法令

主要施策成果報告： 地方自治法第233条第5項

部局・事業別財務諸表： 大阪府財政運営基本条例第25条第4項

○決算概要

1 歳入歳出決算の概要

歳 入

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一 般 会 計	40,679,759,000	40,185,299,413	40,009,403,668	2,376,420	173,519,325
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	840,423,704,000	844,305,313,600	844,305,313,600	0	0

(1) 収入済額の主なもの

科 目	収入済額	内 容
健 康 医 療 費 国 庫 負 担 金	18,834,020,003	通院医療費負担金 71億7,033万余円 疾病対策事業負担金 46億1,231万余円
健 康 医 療 費 国 庫 補 助 金	4,915,431,392	環境衛生事業補助金 17億6,636万余円 母子保健事業補助金 10億5,745万余円
健 康 医 療 貸 付 金 元 利 収 入	4,783,152,302	大阪府立病院機構建設改良資金貸付金償還金 47億1,777万余円
地 域 医 療 介 護 総 合 確 保 基 金 繰 入 金	3,914,845,293	地域医療介護総合確保基金繰入金 39億967万余円
国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金 (国 民 健 康 保 険 特 別 会 計)	266,739,826,620	医療給付費納付金 1,891億61万余円 後期高齢者支援金等納付金 578億4,266万余円 介護納付金納付金 197億9,654万余円
前 期 高 齢 者 交 付 金 (国 民 健 康 保 険 特 別 会 計)	257,811,128,768	前期高齢者交付金 2,578億1,112万余円
療 養 給 付 費 等 負 担 金 (国 民 健 康 保 険 特 別 会 計)	172,220,087,872	療養給付費等負担金 1,722億2,008万余円

(2) 不納欠損額の主なもの

科 目	不納欠損額	内 容
健 康 医 療 使 用 料	983,720	泉州救命救急センター診療料で、債務者の所在不明等によるもの

(3) 収入未済額の主なもの

科 目	収入未済額	内 容
健 康 医 療 使 用 料	122,961,758	泉州救命救急センター、中河内救命救急センター及び千里救命救急センター診療料で、納付遅延によるもの
違 約 金 及 び 延 納 利 息	23,415,200	看護師等修学資金延滞利息で、納付遅延によるもの
健 康 医 療 貸 付 金 元 利 収 入	17,657,078	看護師等修学資金貸付金償還金で、納付遅延によるもの

歳 出

(単位：円)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
一 般 会 計	277,487,820,236	274,930,430,017	108,000,000	2,449,390,219
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	840,423,704,000	836,929,541,009	0	3,494,162,991

(1) 翌年度繰越額の主なもの

科 目	翌年度繰越額	内 容
医 務 費	108,000,000	国の補正予算に対応して計上したものであり、事業期間が不足するため (2019年G20サミット救急・災害医療体制整備事業費 1億800万円)

(2) 不用額の主なもの

科 目	不用額	内 容
予 防 費	740,943,065	難病対策費において、所要額が見込みを下回ったため
医 務 費	657,609,673	地域医療介護総合確保基金事業費において、所要額が見込みを下回ったため
国民健康保険運営費 (国民健康保険 特別会計)	3,387,070,254	保険給付費等交付金(普通交付金)において、所要額が見込みを下回ったため

2 財務諸表

(1) 部局別財務諸表 ・ 一般会計財務諸表及びその概要

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	4,390	4,393	▲ 3	I 流動負債	16,325	15,000	1,325
現金預金	—	—	—	地方債	15,636	14,304	1,332
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	174	179	▲ 6	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	640	642	▲ 2
その他未収金	174	179	▲ 6	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 116	▲ 132	16	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	48	54	▲ 5
短期貸付金	4,344	4,345	▲ 1	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	▲ 12	▲ 0	▲ 12	II 固定負債	125,279	135,673	▲ 10,394
その他流動資産	—	—	—	地方債	117,593	127,547	▲ 9,954
II 固定資産	128,793	153,770	▲ 24,977	長期借入金	—	—	—
事業用資産	26,125	27,114	▲ 989	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	26,125	27,114	▲ 989	その他長期借入金	—	—	—
土地	13,845	14,107	▲ 261	退職手当引当金	7,573	7,992	▲ 419
建物	11,907	12,619	▲ 711	その他引当金	—	—	—
工作物	372	388	▲ 16	リース債務	113	133	▲ 20
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	141,604	150,673	▲ 9,069
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 8,421	7,489	▲ 15,911
無形固定資産	0	0	0	(うち当期純資産増減額)	▲ 15,911	20,182	▲ 36,092
地上権	—	—	—				
特許権等	0	0	0				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	1,085	1,038	47				
図書	—	—	—				
リース資産	161	187	▲ 26				
ソフトウェア	21	—	21				
建設仮勘定	20	5	16				
投資その他の資産	101,380	125,427	▲ 24,047				
出資金	21,491	21,491	—				
法人等出資金	21,491	21,491	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	50,315	52,771	▲ 2,456				
貸倒引当金	▲ 97	▲ 1	▲ 96				
基金	12,292	30,874	▲ 18,582				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	12,292	30,874	▲ 18,582				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	17,379	20,293	▲ 2,913				
資産の部合計	133,183	158,162	▲ 24,980	純資産の部合計	▲ 8,421	7,489	▲ 15,911
				負債及び純資産の部合計	133,183	158,162	▲ 24,980

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	26,032	42,800	▲ 16,768
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	131	150	▲ 18
使用料及び手数料	458	509	▲ 50
国庫支出金(行政費用充当)	23,760	39,284	▲ 15,524
財産収入	147	143	3
寄附金	7	5	2
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,529	2,709	▲ 1,180
2 行政費用	267,886	273,080	▲ 5,194
税連動費用	—	—	—
給与関係費	7,813	8,156	▲ 343
物件費	4,131	4,507	▲ 376
維持補修費	102	99	3
社会保障扶助費	28,022	32,558	▲ 4,535
負担金・補助金・交付金等	168,828	219,469	▲ 50,641
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	56,973	6,561	50,412
減価償却費	865	826	39
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 15	▲ 6	▲ 9
貸倒引当金繰入額	108	▲ 0	108
賞与等引当金繰入額	638	637	1
退職手当引当金繰入額	193	67	127
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	228	208	21
行政収支差額	▲ 241,854	▲ 230,280	▲ 11,573

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	3	2	1
受取利息及び配当金	3	2	1
2 金融費用	1,424	1,690	▲ 265
地方債利息・手数料	1,424	1,690	▲ 265
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 1,421	▲ 1,688	266
通常収支差額	▲ 243,275	▲ 231,968	▲ 11,307
特別収支の部			
1 特別収入	88	6,831	▲ 6,743
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	87	190	▲ 103
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	1	105	▲ 104
その他特別収入	—	6,536	▲ 6,536
2 特別費用	480	5,662	▲ 5,183
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	7	269	▲ 262
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	58	188	▲ 129
その他特別費用	415	5,206	▲ 4,791
特別収支差額	▲ 392	1,168	▲ 1,560
当期収支差額	▲ 243,667	▲ 230,800	▲ 12,867
一般財源等配分調整額	237,146	242,048	▲ 4,902
再計	▲ 6,521	11,249	▲ 17,769

部 局：健康医療部 会 計：一般会計

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	26,033	42,803	▲ 16,770
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	131	150	▲ 18
使用料及び手数料	458	509	▲ 50
国庫支出金(行政支出充当)	23,760	39,287	▲ 15,528
財産収入	147	143	3
寄附金	7	5	2
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1,529	2,708	▲ 1,179
行政支出	267,156	272,532	▲ 5,376
税連動支出	—	—	—
給与関係費	9,072	9,176	▲ 104
物件費	4,131	4,507	▲ 376
維持補修費	102	99	3
社会保障扶助費	28,022	32,558	▲ 4,535
負担金・補助金・交付金等	168,857	219,633	▲ 50,776
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	56,973	6,561	50,412
金融収入	3	2	1
受取利息及び配当金	3	2	1
金融支出	1,424	1,690	▲ 265
地方債利息・手数料	1,424	1,690	▲ 265
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 242,545	▲ 231,418	▲ 11,128

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	13,974	14,427	▲ 453
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	448	593	▲ 146
国庫支出金(公共施設等整備)	87	190	▲ 103
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	6,402	3,736	2,666
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	6,402	3,736	2,666
貸付金元金回収収入	4,572	4,348	224
保証金等返還収入	2,465	5,560	▲ 3,094
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	8,519	25,004	▲ 16,485
公共施設等整備支出	434	337	96
基金積立金	5,746	19,520	▲ 13,774
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	5,746	19,520	▲ 13,774
出資金	—	—	—
貸付金	2,339	5,146	▲ 2,807
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	5,455	▲ 10,577	16,032
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 237,091	▲ 241,995	4,904
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	55	54	2
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	55	54	2
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 55	▲ 54	▲ 2
収支差額合計	▲ 237,146	▲ 242,048	4,902
一般財源等配分調整額	237,146	242,048	▲ 4,902
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 45,315	▲ 1,608,580	38,244	1,623,140	—	—	7,489
当期変動額	—	▲ 243,667	▲ 9,390	237,146	—	—	▲ 15,911
当期末残高	▲ 45,315	▲ 1,852,247	28,854	1,860,286	—	—	▲ 8,421

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加-減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				7,489	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	550				地方債の償還等により +1,133 旧成人病センターの減価償却等により減 -228 八尾保健所無償譲渡により減 -302
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		16,905			CT搭載車の購入 +100 修学資金貸付の施策目的達成による償還金 免除等 -268 大阪府営水道企業債償還債務負担金の減 -2,465 地方債の償還等により +6,504 建設改良資金貸付金の減 -2,258 地域医療介護総合確保基金の積立 +5,707 地域医療介護総合確保基金の取崩 -4,696 国民健康保険財政安定化基金の特別会計 への移動に伴う減 -17,960 国民健康保険広域化等支援基金の解散に よる減 -1,639
小 計	550	16,905	▲ 16,354		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	439				退職手当引当金の減 +419
小 計	439		439		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		3			
②その他の負債(資産を伴わないもの)	7				
小 計	7	3	5		
I～IIIの増減合計	997	16,907	▲ 15,911		
当期末純資産残高				▲ 8,421	

固定資産附属明細表 (一般会計)

【健康医療部】

(単位：百万円)

固定資産(有形)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	34,459	47,914	48,439	33,934	7,809	735	26,125
土地	14,107	37,785	38,047	13,845	—	—	13,845
建物	19,543	9,861	10,125	19,279	7,371	721	11,907
工作物	810	268	267	810	438	14	372
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	2,764	251	94	2,921	1,836	187	1,085
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	359	38	90	307	146	55	161
ソフトウェア	—	24	3	21	—	1	21
建設仮勘定	5	498	482	20	—	—	20
合 計	37,588	48,724	49,108	37,204	9,791	978	27,413

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	0	0	0	0
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	0	0	0	0
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	0	0	0	0

基金附属明細表

【一般会計・健康医療部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
そ の 他 の 基 金	12,914	5,754	6,375	12,292	—	12,292
が ん 対 策 基 金	17	7	3	21	—	21
医療施設耐震化臨時特例基金	805	0	805	—	—	—
国民健康保険広域化等支援基金	1,638	0	1,639	—	—	—
後期高齢者医療財政安定化基金	3,092	1	0	3,093	—	3,093
地域医療介護総合確保基金	7,361	5,745	3,929	9,177	—	9,177
合 計	12,914	5,754	6,375	12,292	—	12,292

法人等出資金明細表

【一般会計・健康医療部】

(単位：百万円)

区 分	出 資 先	貸借対照表価額	評価減実施累計額	評価減実施年度
出資による権利	(地独) 大阪府立病院機構	21,138	—	
	(学) 自治医科大学	198	—	
	(地独) 大阪健康安全基盤研究所	104	—	
	(公財) 日本中毒情報センター	24	—	
	(公財) 大阪府保健医療財団	18	—	
	(公財) 大阪府生活衛生営業指導センター	8	—	
合 計		21,491	—	

部 局：健康医療部 会 計：一般会計

貸付金明細表

【一般会計・健康医療部】

(単位：百万円)

貸 付 先	金 額
(地独)大阪府立病院機構	53,657
個人	1,002
合 計	54,659

引当金明細表

【一般会計・健康医療部】

(単位：百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	132	2	0	17	116
貸倒引当金	1	108	—	—	109
賞与等引当金	642	640	640	3	640
退職手当引当金	7,992	1,284	612	1,090	7,573

※注 不納欠損引当金、賞与等引当金、退職手当引当金の当期減少額(その他)の主な要因は、
要引当金額の見直しによる減

注記（一般会計・健康医療部財務諸表）

1. 追加情報

（1）固定資産の減損の状況

区分	種類	件数	減損損失額
行政財産	建物	1	113,459,426

百万円

（2）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①健康医療部の概要

府民に安心して日常生活を送っていただけるよう、健康づくりや医療の充実、食、薬、水の安全・安心といった、府民の命にかかわる重要な施策の総合的な推進に取り組んでいます。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

○看護師等確保対策事業

本事業は、看護師等の確保が困難な病床数が200床未満の病院等に一定期間従事した場合、返還債務を免除する規定を設けることにより、府内における看護職員の確保及び偏在化解消をその目的としております。

よって、貸付金のうち看護師等修学資金貸付金534百万円には、こうした施策的な観点から返還債務を免除する見込みの金額を含みます。

○地域医療事業

本事業は、医師確保が困難な診療科等に一定期間従事した場合、返還債務を免除する規定を設けることにより、府内における医師の診療科偏在、地域偏在の解消を目的としております。

よって、貸付金のうち地域医療確保修学資金等貸付金469百万円には、こうした施策的な観点から返還債務を免除する見込みの金額を含みます。

健康医療部財務の概要【一般会計】

●貸借対照表

（貸借対照表の構造）

- ・ 健康医療部では、平成 18 年府立病院の地方独立行政法人移行時における、一般会計からの出資に係る資産の無償譲渡及び平成 23 年旧大阪府水道部から大阪広域水道企業団への事業承継時における、一般会計からの出資に係る資産の無償譲渡に伴い、地方債が一般会計に存置されている。
- ・ また、地方独立行政法人移行前に発行した地方債の償還債務に係る大阪府立病院機構からの償還負担金、及び旧大阪府水道部から大阪広域水道企業団への事業承継に伴い、水道事業会計から一般会計に引き継がれた地方債に係る償還負担金をその他債権に計上している。
- ・ 看護職員の確保及び病院規模・診療科目間の偏在化の解消を図るため、府内の養成施設に在学する学生に対し、修学資金貸与事業を実施しているが、貸付金の回収不能に備えるため、不納欠損引当金を計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、国民健康保険財政安定化基金の国民健康保険特別会計への移動などに伴い、その他の基金が 185 億 82 百万円減少した。
- ・ また、府立病院が地方独立行政法人へ移行する前に発行した地方債及び水道事業会計から一般会計に引き継がれた地方債の償還に伴う償還負担金の収入により、その他債権が 29 億 13 百万円減少した。
- ・ 地方債の償還等により、地方債が 86 億 22 百万円減少した。
- ・ 純資産額については、前年度より 159 億 11 百万円減少した。

●行政コスト計算書

（行政コスト計算書の構造）

- ・ 健康医療部では、精神通院医療費の公費負担及び難病の医療費助成などにかかる扶助費や、高齢者医療事業にかかる負担金、国民健康保険事業（特別会計）にかかる繰出金などを支出している。これら社会保障扶助費、負担金・補助金・交付金等及び繰出金が行政費用の約 9 割を占めている。このほか、当該事務等に従事するための職員を含む給与関係費や物件費等を計上している。
- ・ 当期において、健康医療部の有形固定資産に係る減価償却費として 8 億 65 百万円を計上している。

（当期の主な変化）

- ・ 当期は、難病対策費の業務を政令市に移管したことなどにより、社会保障扶助費が 45 億 35 百万円減少した。
- ・ また、国民健康保険特別会計を設置した影響などにより、負担金・補助金・交付金等が減少（506 億 41 百万円）する一方で、繰出金が増加（504 億 12 百万円）した。

2 財務諸表

(2) 会計別財務諸表 ・ 国民健康保険特別会計財務諸表及びその概要

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	7,376	—	7,376	I 流動負債	8	—	8
現金預金	7,376	—	7,376	地方債	—	—	—
歳計現金等	7,376	—	7,376	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	8	—	8
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	84	—	84
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	18,217	—	18,217	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	84	—	84
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	92	—	92
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	25,500	—	25,500
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	25,500	—	25,500
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	18,217	—	18,217				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	18,217	—	18,217				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	18,217	—	18,217				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	25,593	—	25,593	純資産の部合計	25,500	—	25,500
				負債及び純資産の部合計	25,593	—	25,593

会 計：国民健康保険特別会計

行政コスト計算書（自平成30年4月1日・至平成31年3月31日）（単位：百万円）

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	788,693	—	788,693
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	262,198	—	262,198
分担金及び負担金(行政費用充当)	266,740	—	266,740
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	259,755	—	259,755
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	—	0
2 行政費用	834,930	—	834,930
税連動費用	—	—	—
給与関係費	80	—	80
物件費	39	—	39
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	834,711	—	834,711
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	8	—	8
退職手当引当金繰入額	91	—	91
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 46,236	—	▲ 46,236

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	3	—	3
受取利息及び配当金	3	—	3
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	3	—	3
通常収支差額	▲ 46,233	—	▲ 46,233
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 46,233	—	▲ 46,233
一般会計からの繰入金	53,766	—	53,766
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	7,533	—	7,533

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	788,693	—	788,693
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	262,198	—	262,198
分担金及び負担金	266,740	—	266,740
(行政支出充当)			
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	259,755	—	259,755
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	—	0
行政支出	834,831	—	834,831
税連動支出	—	—	—
給与関係費	80	—	80
物件費	39	—	39
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	834,711	—	834,711
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	3	—	3
受取利息及び配当金	3	—	3
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 46,134	—	▲ 46,134

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	1,842	—	1,842
分担金及び負担金	—	—	—
(公共施設等整備)			
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	1,842	—	1,842
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	1,842	—	1,842
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2,099	—	2,099
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	2,099	—	2,099
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	2,099	—	2,099
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 257	—	▲ 257
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 46,391	—	▲ 46,391
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 46,391	—	▲ 46,391
一般会計からの繰入金	53,766	—	53,766
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	7,376	—	7,376
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	7,376	—	7,376

会 計 : 国民健康保険特別会計

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額	—	▲ 46,233	17,967	—	53,766	—	25,500
当期末残高	—	▲ 46,233	17,967	—	53,766	—	25,500

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				—	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	18,217				国民健康保険財政安定化基金の一般会計からの移動に伴う増 +17,960 国民健康保険財政安定化基金の積立等による増 +257
小 計	18,217		18,217		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		84			
小 計		84	▲ 84		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	7,376				現金預金の増 +7,376
②その他の負債(資産を伴わないもの)		8			
小 計	7,376	8	7,368		
I ~ IIIの増減合計	25,593	92	25,500		
当期末純資産残高				25,500	

基金附属明細表

【国民健康保険特別会計】

(単位:百万円)

区分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	基金借入金	差引
その他の基金	17,960	2,099	1,842	18,217	—	18,217
国民健康保険財政安定化基金	17,960	2,099	1,842	18,217	—	18,217
合計	17,960	2,099	1,842	18,217	—	18,217

引当金明細表

【国民健康保険特別会計】

(単位:百万円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			(目的使用)	(その他)	
不納欠損引当金	—	—	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	—	—
賞与等引当金	—	8	—	—	8
退職手当引当金	—	91	7	—	84

会 計：国民健康保険特別会計

行政コスト計算書の当期収支差額とキャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額との調整表

【国民健康保険特別会計】

(単位：百万円)

行政コスト計算書の当期収支差額	▲ 46,233
ア 固定資産の増減	0
減価償却費	—
固定資産売却益(損)	—
固定資産除却損	—
減損損失	—
出資金評価減	—
災害救助基金(物資)の増(減)	—
修学資金貸付金の償還免除	—
重要物品の受入	—
イ 流動資産・流動負債の増減	8
未収金の増加(減少)	—
還付未済金の減少	—
棚卸資産売却原価	—
棚卸資産評価損	—
不納欠損引当金繰入額	—
賞与等引当金繰入・取崩・戻入額	8
うち賞与・法定福利費支出時の引当金取崩額	—
ウ その他非現金取引項目	91
貸倒引当金繰入額	—
退職手当引当金繰入・取崩・戻入額	91
うち退職手当支出時の引当金取崩額	—
地方債発行差金	—
エ 投資的経費の財源	0
国庫支出金	—
分担金及び負担金	—
オ 行政コスト計算書に計上しない行政サービス活動収支	0
棚卸資産の原価に算入する支出額	—
カ 地方債利息の会計間の配賦	0
キ その他の取引項目	0
その他行政収入	—
その他の行政費用	—
その他特別収入	—
その他の特別費用	—
キャッシュ・フロー計算書の行政サービス活動収支差額	▲ 46,134

注記（国民健康保険特別会計財務諸表）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

国民健康保険制度改革により、平成30年度から大阪府が財政運営の責任主体として、安定的な財政運営の確保の中心的な役割を担っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

平成30年度から、国民健康保険特別会計を設置しました。

健康医療部財務の概要【国民健康保険特別会計】

●貸借対照表

(貸借対照表の構造)

- ・ 国民健康保険特別会計では、国民健康保険財政安定化基金を設置しており、その他の基金に計上している。
- ・ また、職員に係る賞与等引当金及び退職手当引当金を負債に計上している。

(当期の主な変化)

- ・ 国民健康保険特別会計は、平成 30 年度からの国民健康保険制度改革に伴い、当期から設置している。

●行政コスト計算書

(行政コスト計算書の構造)

- ・ 国民健康保険特別会計では、大阪府が財政運営の責任主体として、市町村の国民健康保険事業等に要する負担金・補助金・交付金等を支出しており、行政コストの大部分がこれに当たる。このほか、当該事務に従事するための職員を含む給与関係費や物件費等を計上している。
- ・ また、負担金・補助金・交付金等の財源となる国民健康保険関係交付金 2,621 億 98 百万円、分担金及び負担金（行政費用充当）2,667 億 40 百万円、国庫支出金（行政費用充当）2,597 億 55 百万円等を収入している。

(当期の主な変化)

- ・ 国民健康保険特別会計は、平成 30 年度からの国民健康保険制度改革に伴い、当期から設置している。

○主要施策成果と事業別財務諸表

(1)がん対策事業 (目) 健康増進費

事業の概要

大阪府がん対策推進条例及び大阪府がん対策推進計画に基づき、「がんの予防・早期発見」、「がん医療の充実」、「患者支援の充実」、そしてこれらの「がん対策を社会全体で進める環境づくり」の柱立てに沿って、がん対策の推進に取り組んだ。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	484,086,000	153,408,000	0	195,730,000	134,948,000
決 算 額	406,613,495	141,709,475	0	151,640,602	113,263,418

事業の成果

①肝炎肝がん対策の推進

■施策目標

- ・肝炎肝がんについての正しい知識と理解を深めるための普及啓発を進める。
- ・肝炎ウイルス検査陽性者に対し、専門医療機関への早期受診、肝炎の適切な最新医療の早期受療を勧奨し、肝炎による健康障害を回避し、症状を軽減し、進行を遅延させ、もって肝がん及び肝硬変等の予防を目指す。

■施策成果

- ・肝炎ウイルス検査の受診勧奨のため、屋外電光掲示板による啓発やイベントでのPR等を通じて、府民に積極的な働きかけを行った。
- ・肝疾患診療連携拠点病院が配置、実施している肝疾患相談支援センター事業に対し補助金の交付や、府との連絡協議会での意見交換を通じ、肝疾患患者への相談事業に対する支援を図った。
- ・肝炎ウイルス検査陽性者等が適切な肝炎医療や支援を受けられるよう、医療機関や行政機関等の橋渡し役として大阪府肝炎医療コーディネーターを養成し、同コーディネーターを府内市町村、保健所、肝炎専門医療機関に、府下一円に点在するよう配置を行った（平成30年度：約180人）。
- ・肝炎専門医療機関向けの研修会を開催。肝疾患専門医療機関医師を講師に迎え、医学的視点を交えた講演を実施することにより、肝炎専門医療機関のスキル向上を図った。
- ・肝炎ウイルス陽性者が専門医療機関を受診した際の精密検査費用等を助成する制度を実施することにより、陽性者の肝炎専門医療機関受診を側面支援。

(平成30年度 肝炎ウイルス検査の受診者数)

	保健所	委託医療機関
B型肝炎ウイルス検査	295人	7,552人
C型肝炎ウイルス検査	295人	7,586人

<肝炎医療コーディネーター研修>



②がん対策推進事業費（政策的経費）

■施策目標

「がん診療連携拠点病院」の機能強化を行うことにより、地域におけるがん診療連携の円滑な実施を図るとともに、質の高いがん医療の提供体制を確立する。

■施策成果

「がん診療連携拠点病院」が行う医師等に対する研修、患者やその家族等に対する相談支援、がんに関する各種情報の収集・提供等に対して支援を行った（13病院に補助）。



<地域の療養情報 おおさかがんサポートブック>

③地域医療介護総合確保基金事業費（がん対策事業）

■施策目標

多様な患者のニーズや症状に応じた切れ目のないがん医療を身近な地域で提供する。

■施策成果

- ・がん診療拠点病院等が行うがん医療の機器及び臨床検査機器等の整備や外来化学療法室に関する施設設備整備に対する支援を行った。（21病院に補助）
- ・在宅を含む緩和医療提供体制の構築等、二次医療圏ごとに設置されているがん診療ネットワーク協議会が取り組む事業に対して支援を行った。（8圏域に補助）
- ・患者や家族に緩和ケアの普及啓発を行うため、緩和ケアに関するリーフレットの作成、啓発コーナーの整備などを行う病院への支援を行った。（12か所に補助）
- ・緩和ケアに携わる医療従事者等を対象に緩和ケア研修を行う事業者に対して支援を行った。（緩和医療研修の開催実績）

実績：17回 参加者：1,251人



<緩和ケア啓発資材>



<がん相談員向け研修風景>

■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 肝炎ウイルス検査事業費	55,695,000	57,062,388	<p>府内委託医療機関において、肝炎ウイルス検査を実施することにより肝炎ウイルス陽性者を早期に発見すると共に、肝炎専門医療機関・協力医療機関の協力のもと、相談やフォローアップにより早期治療につなげるために要した経費</p> <p>市町村健康増進事業の対象外となる40歳未満の府民や、40歳以上でやむを得ない事情により他の制度で受診できなかった府民の肝炎ウイルス検査の受診機会を確保</p> <p>※予算不足分は、別事業から充当</p>
2 がん対策推進事業費（政策的経費）	138,531,000	134,866,000	<p>質の高い医療を提供する体制を確保するため、2次医療圏単位で「がん診療連携拠点病院」を整備し、地域におけるがん医療の水準向上を図るために要した経費</p>
3 地域医療介護総合確保基金事業費（がん対策事業）	185,201,000	141,512,397	<p>多様な患者ニーズや症状に応じ、切れ目のないがん医療を身近な地域において提供するため、がん医療提供体制の充実、地域医療連携体制の強化、緩和医療提供体制の充実とアクセス改善を図るために要した経費</p>

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	16	22	▲ 6
現金預金	—	—	—	地方債	1	13	▲ 12
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	13	7	6
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	2	2	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	189	108	82
その他流動資産	—	—	—	地方債	34	23	11
II 固定資産	26	24	2	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	152	80	72
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	3	5	▲ 2
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	205	129	76
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 179	▲ 105	▲ 74
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 74	22	▲ 95
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	5	6	▲ 2				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	21	17	4				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	21	17	4				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	21	17	4				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	26	24	2	純資産の部合計	▲ 179	▲ 105	▲ 74
				負債及び純資産の部合計	26	24	2

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	178	183	▲ 5
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	171	177	▲ 6
財産収入	—	—	—
寄附金	7	5	2
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	1	▲ 1
2 行政費用	649	383	266
税連動費用	—	—	—
給与関係費	158	89	69
物件費	106	114	▲ 8
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	0	—	0
負担金・補助金・交付金等	286	192	95
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	2	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	13	7	6
退職手当引当金繰入額	84	▲ 20	104
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 471	▲ 200	▲ 271

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
2 金融費用	0	0	▲ 0
地方債利息・手数料	0	0	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 0	0
通常収支差額	▲ 471	▲ 200	▲ 271
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 471	▲ 200	▲ 271
一般財源等配分調整額	397	220	176
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 74	20	▲ 95

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	178	183	▲ 5
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	171	177	▲ 6
財産収入	—	—	—
寄附金	7	5	2
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	1	▲ 1
行政支出	569	406	162
税連動支出	—	—	—
給与関係費	176	101	75
物件費	106	114	▲ 8
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	0	—	0
負担金・補助金・交付金等	286	192	95
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	0	0	0
受取利息及び配当金	0	0	0
金融支出	0	0	▲ 0
地方債利息・手数料	0	0	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 391	▲ 223	▲ 168

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	3	10	▲ 7
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	3	10	▲ 7
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	3	10	▲ 7
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	7	5	2
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	7	5	2
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	7	5	2
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 4	5	▲ 9
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 395	▲ 219	▲ 176
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	2	2	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	2	2	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 2	▲ 2	—
収支差額合計	▲ 397	▲ 220	▲ 176
一般財源等配分調整額	397	220	176
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 175	▲ 3,097	934	2,233	—	—	▲ 105
当期変動額	—	▲ 471	1	397	—	—	▲ 74
当期末残高	▲ 175	▲ 3,569	935	2,630	—	—	▲ 179

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 105	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	3				
小 計	3		3		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		70			
小 計		70	▲ 70		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		6			
小 計		6	▲ 6		
I～IIIの増減合計	3	77	▲ 74		
当期末純資産残高				▲ 179	

固定資産附属明細表 (がん対策事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	137	—	—	137	137	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	14	—	—	14	10	2	5
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	151	—	—	151	147	2	5

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：がん対策事業

注記（事業別財務諸表：がん対策事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

大阪府がん対策推進条例及び大阪府がん対策推進計画に基づき、「がんの予防・早期発見」、「がん医療の充実」、「患者支援の充実」、そしてこれらの「がん対策を社会全体で進める環境づくり」の柱立てに沿って、がん対策の推進に取り組んでいます。

(2)生活習慣病・歯科・栄養事業 (目)健康増進費

事業の概要

生活習慣病の予防及び健康づくりに関すること、口腔保健及び障がい者の歯科診療に関すること、栄養の指導に関すること、歯科衛生士法及び歯科技工士法の施行に関すること等を実施した。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	516,038,000	152,839,000	0	72,493,000	290,706,000
決 算 額	476,572,605	152,068,000	0	72,519,900	251,984,705

事業の成果

①大阪府健康づくり推進条例の制定及び健康づくりの気運醸成

■施策目標

- ・府民一人ひとりの健康状態の改善に向けて、多様な主体の連携・協働、大阪の特徴を活かした取組み、健康づくりの普及啓発と気運醸成を図る。

■施策成果

- ・大阪府健康づくり推進条例を制定・施行（平成30年10月）するとともに、条例の周知・PRを図るため、ホームページ制作及びパンフレットを配布した。
- ・「健活10」<ケンカツ テン>をスローガンに掲げ、府民の主体的な健康づくり活動を推進するプロモーション活動を展開した。
(主な活動実績等)
 - ・電車内ビジョンや街頭大型ビジョン等による動画放映の実施、北大阪急行車両に中吊りポスターを掲載
 - ・健活10ポータルページ、FMラジオへの出演、SNS、府政だより、啓発物品等による情報発信
 - ・民間企業等と連携した健康イベントでのPR、スポーツ試合でのブース出展、インターネットテレビへの出演等による普及啓発



<『健活10』ロゴ>



<『健活10』取組み一覧>



<『健活10』動画放映(梅田BIGMAN)>



<スポーツ試合でのブース出展>

②ライフステージに応じた健康づくりの展開

■施策目標

- ・大学生のヘルスリテラシーの向上、健康経営の普及促進、女性の健康づくりの推進、働く世代からのフレイル予防など、ライフステージに応じた健康づくりの推進を図る。
- ・特定健診の受診率向上及び保健指導の改善、フレイル（心身の活力低下）の予防など、健康課題の解決に向けて、モデル市町村や関係機関と連携し、改善プログラムの開発を行う。

■施策成果

- ・府内6大学と連携し、大学が抱える健康課題の中から、栄養・喫煙・歯と口・がん検診等のテーマで健康セミナーを開催するとともに、子宮頸がん検診車を派遣し、女子学生を対象に無料検診を実施した。
- ・中小企業（製造業等）11社に健康経営ナビゲーターを派遣するとともに、中小企業の抱える課題・ニーズに対応した健康経営セミナー（対話型・講座型・計5回）を開催した。また、「第4回大阪府健康づくりアワード」を実施し、優れた健康づくりの取組みを行う事業者等を表彰した（職場部門9団体、地域部門7団体）。
- ・女性特有の健康課題を踏まえ、乳がんや食事、メンタルヘルス等のテーマで計5回のセミナーを開催（参加者数計849人）。また、商業施設に乳がん検診車を計4回派遣し、無料で検診を実施。
- ・特定健診の受診率向上のため、大阪府医師会と連携し、モデル市（1市）において、郵便とポスターによる健診未受診者への受診勧奨を実施。
- ・保健指導の改善のため、市町村保健師等に対する研修や保健指導に関する意見交換を実施（4回、22市町村）。保健指導技術の向上や困難事例への対処方策、優先度に応じた保健指導を実施する指導ツールを開発。
- ・働く世代からフレイル予防を実践するため、商業施設等でフレイル測定会を実施し、リーフレット等を用いた啓発を行うとともに、府民のフレイル状況の調査を実施（4回、参加者数計958人）。

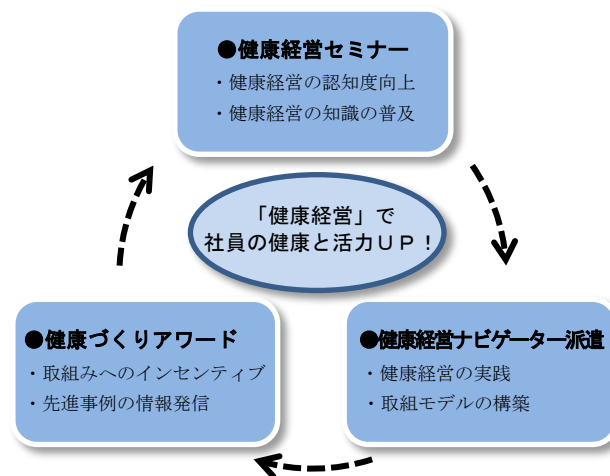
<女性のための健活セミナー>



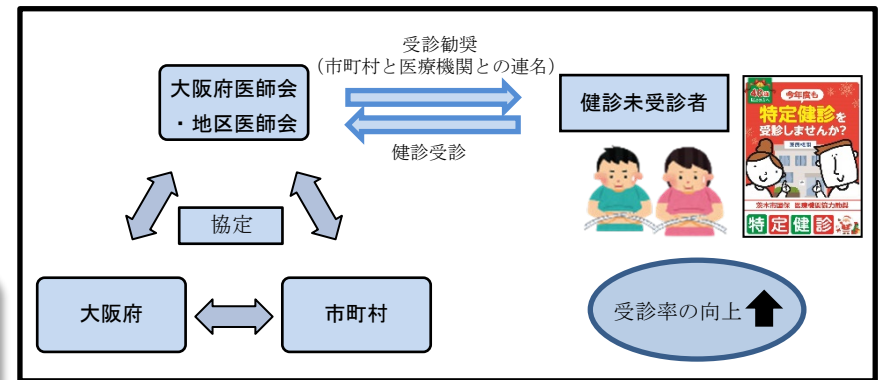
<大学での健康セミナー>



<健康経営施策の展開>



<健康格差解決プログラム促進事業【特定健診受診勧奨】実施イメージ>



③歯科保健の推進

■施策目標

- ・がん患者の口腔環境の改善、重症化予防を図るため、がん診療拠点病院における医科と歯科の連携体制を整備する。

■施策成果

- ・大阪府歯科医師会に設置した医科歯科連携推進室による調整のもと、地域の歯科医師・歯科衛生士をがん診療拠点病院に派遣し、病棟や地域連携室における症例に応じた専門的助言を行うとともに、医師や看護師等の病院スタッフを対象とした院内研修会を実施した。

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 健康寿命延伸プロジェクト事業費	91,043,000	84,241,128	健康寿命の延伸や健康格差の縮小を目指し、府民の健康づくりの気運醸成を図るとともに、若い世代から働く世代、高齢者までライフステージに応じた健康づくりの取組み等を推進する。
2 地域医療介護総合確保基金事業費 (歯科保健事業：医科歯科連携推進事業)	44,594,000	44,594,000	がん診療拠点病院へ地域医科歯科連携推進員（歯科医師・歯科衛生士）を派遣し専門的助言を行うこと等を通じ、医科歯科連携の体制を整備する。
3 健康増進事業費	259,304,000	236,771,000	市町村が実施する健康増進事業（健康教育、健康相談、健康診査等）に要する経費について、所要の府補助金を交付する。

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	34	32	2
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	34	32	2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	416	416	1
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	416	416	1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	450	448	2
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 450	▲ 448	▲ 2
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 2	▲ 26	24
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	—	—	—	純資産の部合計	▲ 450	▲ 448	▲ 2
				負債及び純資産の部合計	—	—	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	163	142	21
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	10	10	0
国庫支出金(行政費用充当)	150	129	21
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	4	4	0
2 行政費用	946	910	35
税連動費用	—	—	—
給与関係費	407	414	▲ 7
物件費	174	139	35
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	297	282	14
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	34	31	3
退職手当引当金繰入額	34	43	▲ 9
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 783	▲ 768	▲ 15

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 783	▲ 768	▲ 15
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 783	▲ 768	▲ 15
一般財源等配分調整額	770	742	28
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 13	▲ 26	13

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
 事業名：生活習慣病・歯科・栄養事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	163	142	21
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	10	10	0
国庫支出金(行政支出充当)	150	129	21
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	4	4	0
行政支出	944	885	59
税連動支出	—	—	—
給与関係費	473	463	10
物件費	174	139	35
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	297	282	14
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 780	▲ 742	▲ 38

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	11	—	11
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	11	—	11
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	11	—	11
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	11	—	11
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 770	▲ 742	▲ 28
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 770	▲ 742	▲ 28
一般財源等配分調整額	770	742	28
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 507	▲ 4,436	69	4,426	—	—	▲ 448
当期変動額	—	▲ 783	11	770	—	—	▲ 2
当期末残高	▲ 507	▲ 5,219	80	5,196	—	—	▲ 450

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 448	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		1			
小 計		1	▲ 1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計		2	▲ 2		
I～IIIの増減合計		2	▲ 2		
当期末純資産残高				▲ 450	

注記（事業別財務諸表：生活習慣病・歯科・栄養事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

生活習慣病の予防及び健康づくりに関すること、口腔保健及び障がい者の歯科診療に関すること、歯科衛生士法及び歯科技工士法の施行に関すること、栄養の指導に関すること、栄養士・管理栄養士に関すること、食育に関することを実施しています。

(3)精神保健対策事業 (目) 精神衛生費

事業の概要

精神障がい者に対する適正な医療の提供及び保護を行うため、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、精神科病院の指導監督、精神通院医療公費負担を実施した。また、自殺対策、アルコール・薬物・ギャンブル等依存症対策等に関する事業を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	15,293,383,000	7,433,426,000	0	219,900,000	7,640,057,000
決 算 額	15,221,695,545	7,430,781,869	0	212,129,147	7,578,784,529

事業の成果

■施策目標

(1) 精神科救急医療体制整備事業

- ・休日夜間等の精神科救急医療体制等を整備し、精神障がい者に対する適正かつ円滑な医療及び保護を図る。

(2) 自殺対策の推進

- ・「大阪府自殺対策基本指針」に基づき、総合的な自殺対策の推進を図り、府民が健康で生きがいを持って暮らすことのできる社会の実現を目指す。
- ・「人材養成」「相談体制の強化」「地域ネットワークの推進」を3つの柱とし、社会的な要因を踏まえた総合的な取組により、地域における自殺対策の強化を図る。

■施策成果

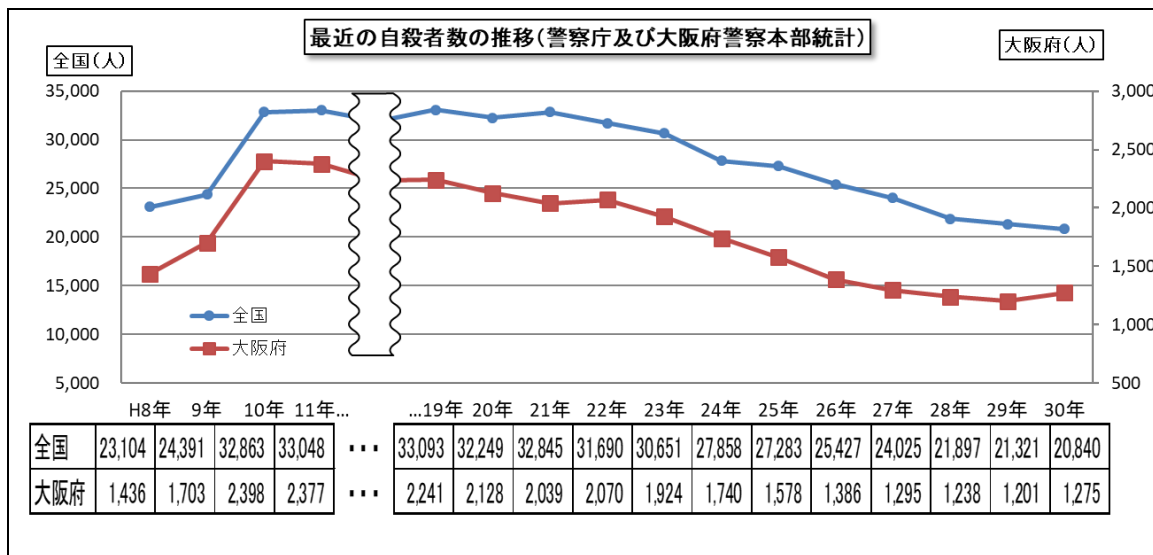
(1) 精神科救急医療体制整備事業

- ・緊急医療体制の整備を図るため、緊急措置診察受付窓口を設置し、緊急措置診察等の対応を行った。
- ・夜間・休日の精神疾患の急発・急変に対応するため、入院等の相談の場として、医療相談窓口を設置するとともに、民間病院の協力により、輪番制による精神科救急拠点病院を置き、精神科救急医療体制の確保を行った。
- ・平成27年8月から夜間・休日における精神科合併症の救急医療システムを開始し、夜間・休日において一般科救急医療機関で処置を受けた合併症患者に対し、必要に応じて精神科コンサルテーションや転院受入を行うための体制の整備を行った。

(2) 自殺対策の推進

- ・こころの健康相談統一ダイヤルに加え、若者を対象とした相談ダイヤル（わかものハートぼちぼちダイヤル）を実施し、こころの健康総合センターにおける自殺予防の電話相談を行った（延10,786人の相談）。
- ・自殺未遂者・自死遺族への相談体制の整備、充実を図るため、保健所と警察署との連携による相談支援（延6,600人）及び大阪府こころの健康総合センターにおける自死遺族相談（延79人）を実施した。

- ・自殺未遂者の再企図予防のため「大阪府自殺未遂者支援センター（通称：IRIS アイリス）」を関西医科大学総合医療センター内に設置、未遂者への相談事業を実施した。
- ・産後うつ等妊産婦のこころの健康への対応等を行う「大阪府妊産婦こころの相談センター」を大阪母子医療センター内に設置し、相談を行った。
- ・若年層向け自殺対策や、経済情勢の変化に対応した自殺対策等、地域の実情に応じた自殺対策を実施するため、地域自殺対策強化交付金を活用し、自殺防止対策を推進する民間団体や市町村の活動を補助した。



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 精神科救急医療体制整備事業	334,199,000	330,467,595	<p>【緊急措置体制整備事業】 夜間・休日に精神保健福祉法第27条に基づく緊急措置診察の必要がある精神障がい者について、民間精神科病院等の輪番制により、入院医療等の対応が可能な体制を整備するために要した経費</p> <p>【精神科救急病院等確保事業】 夜間・休日に精神疾患の急発・急変により、外来診療又は入院治療が必要となった場合に対応するため、民間精神科病院の輪番制により、入院・外来医療等を可能とするために要した経費</p> <p>【合併症救急医療体制整備事業】 夜間・休日において一般科救急医療機関で処置を受けた身体合併症患者に対し、必要に応じて転院受入・外来対応を行うための体制として、「合併症支援病院」の整備に要した経費</p>
2 措置入院及び通院医療費	14,685,992,000	14,639,591,487	<p>精神保健福祉法に基づく措置入院者の医療・保護及び障害者総合支援法に基づく精神通院医療費の公費負担に係る経費</p>
3 自殺対策強化事業	63,165,000	56,847,561	<p>厚生労働省の地域自殺対策強化交付金を活用し、大阪府と市町村及び民間団体が若年層向け自殺対策や、経済情勢の変化に対応した自殺対策など、地域の実情に応じた自殺対策を実施するために必要な経費</p>

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	38	43	▲ 5
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	38	43	▲ 5
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	455	562	▲ 107
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	1	1	▲ 0	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1	1	▲ 0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1	1	▲ 0	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	455	562	▲ 107
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	1	1	▲ 0	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	493	605	▲ 112
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 492	▲ 604	112
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	48	▲ 90	138
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1	1	▲ 0	純資産の部合計	▲ 492	▲ 604	112
				負債及び純資産の部合計	1	1	▲ 0

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	7,625	7,488	137
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	0	▲ 0
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	7,440	7,323	117
財産収入	—	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	185	165	20
2 行政費用	15,687	15,703	▲ 16
税連動費用	—	—	—
給与関係費	559	614	▲ 55
物件費	547	546	1
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	14,435	14,292	143
負担金・補助金・交付金等	117	96	21
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	0	0	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	38	43	▲ 5
退職手当引当金繰入額	▲ 8	111	▲ 120
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 8,062	▲ 8,215	153

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 8,062	▲ 8,215	153
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	26	163	▲ 137
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	26	163	▲ 137
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 26	▲ 163	137
当期収支差額	▲ 8,089	▲ 8,378	290
一般財源等配分調整額	8,136	8,289	▲ 152
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	48	▲ 90	138

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：精神保健対策事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	7,625	7,488	137
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	0	▲ 0
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	7,440	7,323	117
財産収入	—	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	185	165	20
行政支出	15,761	15,777	▲ 15
税連動支出	—	—	—
給与関係費	637	679	▲ 42
物件費	547	546	1
維持補修費	0	0	0
社会保障扶助費	14,435	14,292	143
負担金・補助金・交付金等	143	260	▲ 117
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 8,136	▲ 8,289	152

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 8,136	▲ 8,289	152
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 8,136	▲ 8,289	152
一般財源等配分調整額	8,136	8,289	▲ 152
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 33	▲ 50,147	141	49,499	—	—	▲ 539
当期変動額	—	▲ 8,089	—	8,136	—	—	48
当期末残高	▲ 33	▲ 58,236	141	57,636	—	—	▲ 492

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 539	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		0			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計		0	▲ 0		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	47				
小 計	47		47		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1		1		
I～IIIの増減合計	48	0	48		
当期末純資産残高				▲ 492	

固定資産附属明細表 (精神保健対策事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2	—	—	2	0	0	1
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	2	—	—	2	0	0	1
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	6	—	—	6	6	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	8	—	—	8	6	0	1

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：精神保健対策事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

精神障がい者に対する適正な医療の提供及び保護を行うため、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づき、精神科病院の指導監督、精神通院医療公費負担の実施、また、心神喪失者等医療観察法、自殺対策、依存症対策等に関する事業を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：精神保健対策事業

(4) 食品衛生事業 (目) 食品衛生費

事業の概要

食品衛生法及び大阪府食の安全安心推進条例に基づく事業（各種食品関係の営業に係る許認可、食中毒・違反食品等の調査・措置、各種食品についての残留農薬等理化学モニタリング検査及び各種細菌等モニタリング検査、食の安全安心推進協議会の開催、食品衛生知識の普及啓発など）を実施した。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	58,214,000	14,678,000	0	134,786,000	▲91,250,000
決 算 額	46,778,614	14,630,686	0	102,317,377	▲70,169,449

事業の成果

■施策目標

食品の安全性を確保することにより府民の健康の保護を図り、食品衛生法等関係法令に基づき食品・施設の監視・指導を実施するとともに、食中毒の防止等の普及・啓発に努める。

- (1) 食品衛生対策等の推進
- (2) 食の安全安心を確保する施策の推進

■施策成果

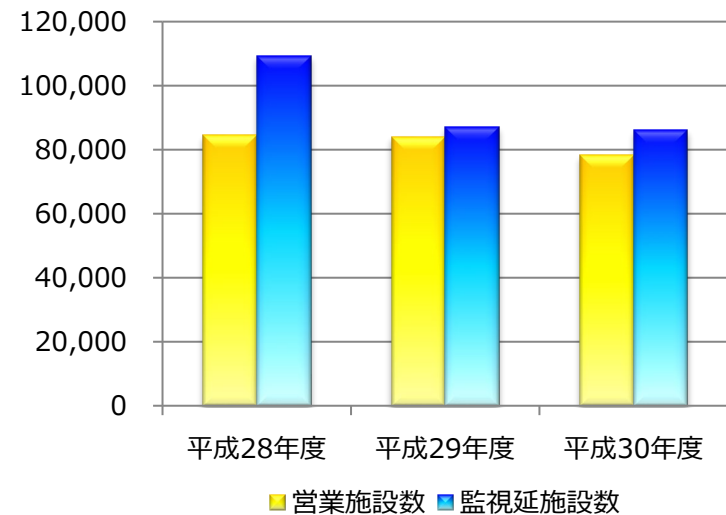
食品の安全性を確保するため、食品・施設の監視・指導や流通食品の収去等による試験検査を行うとともに、食の安全安心推進協議会やリスクコミュニケーションの開催等、食の安全安心を確保するための施策の推進に努めた。

- (1) 食品衛生対策等の推進

「監視の実施状況」(合同・緊急監視、一斉取締り等を除く)

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
営業施設数	84,493	84,085	78,344
監視延施設数	109,327	87,114	86,070
監視による違反不良食品摘発数	11※	1※	0
監視による違反不良施設摘発数	9※	1※	0
無許可営業摘発状況	66	54	59

(施設数)



※食品表示法に係る違反は計上せず

「試験検査の実施状況」

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
検査検体数 (検査項目数)	24,805 (95,869)	23,643 (93,349)	21,790 (83,082)
試験検査による 違反不良食品摘発数	18	13	25

(2) 食の安全安心を確保する施策の推進

- ・講習会等の開催 開催数：264 回、参加人数：11,538 人
- ・食の安全安心に係るリスクコミュニケーションの開催：8 回
- ・食の安全安心推進協議会等の開催：4 回

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 食品安全対策事業費	9,935,000	7,234,256	総合衛生管理製造過程対象施設への監視指導、営業施設の監視、収去検査、関係府縣市等との連絡調整会議（全国食品衛生主管課長連絡協議会負担金）、食品衛生統計システムの運用保守業務委託
2 食の安全安心推進事業費	8,582,000	4,505,650	食の安全安心推進協議会の運営、食の安全安心推進計画の施策の推進、食品衛生知識の普及啓発（食品衛生講習会等の実施）、食の安全安心に係るリスクコミュニケーションの開催、自主回収報告制度

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	71	56	15
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	70	54	16
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	1	2	▲ 1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	824	697	126
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	7	11	▲ 4	長期借入金	—	—	—
事業用資産	0	—	0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	824	696	127
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	1	▲ 1
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	894	753	141
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 887	▲ 743	▲ 145
無形固定資産	0	—	0	(うち当期純資産増減額)	▲ 186	▲ 3	▲ 184
地上権	—	—	—				
特許権等	0	—	0				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	6	8	▲ 2				
図書	—	—	—				
リース資産	1	3	▲ 2				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	7	11	▲ 4	純資産の部合計	▲ 887	▲ 743	▲ 145
				負債及び純資産の部合計	7	11	▲ 4

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	99	105	▲ 6
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	83	89	▲ 6
国庫支出金(行政費用充当)	15	15	0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	1	▲ 0
2 行政費用	914	739	176
税連動費用	—	—	—
給与関係費	583	606	▲ 23
物件費	22	22	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	20	21	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	4	4	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	70	54	16
退職手当引当金繰入額	215	32	183
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 816	▲ 634	▲ 182

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 816	▲ 634	▲ 182
特別収支の部			
1 特別収入	0	—	0
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	0	—	0
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	0	—	0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	—	0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	0	—	0
当期収支差額	▲ 816	▲ 634	▲ 182
一般財源等配分調整額	629	631	▲ 2
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 186	▲ 3	▲ 184

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：食品衛生事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	99	105	▲ 6
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	83	89	▲ 6
国庫支出金(行政支出充当)	15	15	0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	1	▲ 0
行政支出	726	734	▲ 8
税連動支出	—	—	—
給与関係費	684	691	▲ 8
物件費	22	22	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	20	21	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 627	▲ 629	2

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	0	0	▲ 0
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	0	0	▲ 0
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	0	0	▲ 0
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	0	0	▲ 0
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 627	▲ 629	2
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	2	2	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	2	2	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 2	▲ 2	—
収支差額合計	▲ 629	▲ 631	2
一般財源等配分調整額	629	631	▲ 2
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 947	▲ 4,181	30	4,397	—	—	▲ 701
当期変動額	—	▲ 816	0	629	—	—	▲ 186
当期末残高	▲ 947	▲ 4,997	30	5,026	—	—	▲ 887

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 701	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	0				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		4			
小 計	0	4	▲ 4		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		165			退職手当引当金の増 +165
小 計		165	▲ 165		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		17			
小 計		17	▲ 17		
I～IIIの増減合計	0	186	▲ 186		
当期末純資産残高				▲ 887	

固定資産附属明細表 (食品衛生事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	40	—	2	38	32	2	6
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	11	—	—	11	10	2	1
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	51	—	2	49	42	4	7

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	0	0	0	0
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	0	0	0	0
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	0	0	0	0

注記（事業別財務諸表：食品衛生事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

食品衛生法及び大阪府食の安全安心推進条例に基づく事業（各種食品関係の営業に係る許認可、食中毒・違反食品等の調査・措置、各種食品についての残留農薬等理化学モニタリング検査及び各種細菌等モニタリング検査、食品衛生知識の普及啓発など）を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：食品衛生事業

(5)環境衛生事業 (目) 環境衛生指導費

事業の概要

住居衛生、建築物の環境衛生対策、家庭用品の安全確保、旅館、興行場、公衆浴場、理美容、クリーニング、遊泳場、墓地、温泉等環境衛生施設の衛生対策、国家戦略特別区域外国人滞在施設経営事業（特区民泊）の特定認定、住宅宿泊事業の届出受理、水道、浄化槽等の環境衛生対策、水道の整備促進を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,885,423,000	1,781,898,000	0	49,345,000	54,180,000
決 算 額	1,864,943,205	1,781,349,124	0	41,534,658	42,059,423

事業の成果

■施策目標

- 施設への監視指導を通じ、衛生管理の啓発を行うことにより、生活に身近な生活衛生関係営業施設や遊泳場、墓地、納骨堂、火葬場等の衛生水準の向上を図る。
- 外国人をはじめとする観光、ビジネスなど多様な滞在ニーズに応え、より安心・快適な滞在環境を提供するため、特区民泊の特定認定及び住宅宿泊事業の届出受理を行う。併せて、これらの民泊施設に適宜立ち入る等、適切に事業が行われるよう監視・指導を行う。
- 計画的な水道整備と広域化の推進、水道施設等の維持管理指導、水道水源の水質管理、クリプトスポリジウム対策の推進、水道の地震対策、飲用井戸等の衛生対策を行う。
- 小型合併処理浄化槽の普及促進、浄化槽等の維持管理指導、浄化槽保守点検業者への指導、指定地域特定施設の維持管理指導などを行う。

■施策成果

(1) 生活衛生関係施設指導監督等事業

- 環境衛生指導施設への監視指導を実施した。

事 業 名	実 績 数		
	H 2 8 年度	H 2 9 年度	H 3 0 年度
営業関係施設監視指導	9, 5 2 6 件	9, 1 1 9 件	8, 2 7 3 件
温泉関係施設監視指導	2 2 6 件	1 9 1 件	2 4 3 件
住居衛生対策指導	1, 3 3 2 件	1, 2 2 6 件	9 2 7 件

(2) 国家戦略特別区域外国人滞在施設経営事業認定指導事務及び住宅宿泊事業届出指導事務事業

- ・特区民泊の特定認定、住宅宿泊事業の届出受理（平成30年度からの新規事業）及び監視指導を実施した。

事業名	実績数		
	H28年度	H29年度	H30年度
特区民泊特定認定	5件	3件	10件
住宅宿泊事業届出受理			118件
民泊関連監視指導	654件	541件	1,163件

<民泊関連現地調査>



【参考】

違法民泊施設の多い大阪市の対策が円滑に進むよう、「大阪市違法民泊撲滅チーム」（平成30年6月1日発足）に、府も広域的な立場から参画した。

<大阪市域における違法民泊疑いの解決件数（平成30年6月1日～平成31年3月31日解決分）>

調査対象施設数	解決件数	内訳				
		営業断念	許可取得	住宅宿泊 事業法届出	特区認定取得	旅館業非該当
4,703	4,203	3,160	16	271	406	350

(3) 水道等指導監督事業

- ・水道の整備推進と衛生対策を行った。

事業名	実績数		
	H28年度	H29年度	H30年度
水道施設・受水槽施設等監視指導	494件	405件	410件
井戸等指導	33件	133件	159件

(4) 浄化槽等整備促進事業

- ・浄化槽等の環境衛生対策を行った。

事業名	実績数		
	H28年度	H29年度	H30年度
し尿処理施設等維持管理指導	5,337件	3,382件	2,630件
浄化槽整備事業費補助金の交付	14市町村 7,643,000円	13市町村 7,780,000円	12市町村 5,682,000円

●個人設置型

No.	市町村名	開始年度
3	岬町	H6
4	河南町	H7
5	泉南市	H7
7	貝塚市	H8
8	阪南市	H8
9	千早赤阪村	H9
10	島本町	H10
11	熊取町	H10

●市町村設置型

No.	市町村名	開始年度
6	富田林市	H17
16	茨木市	H25

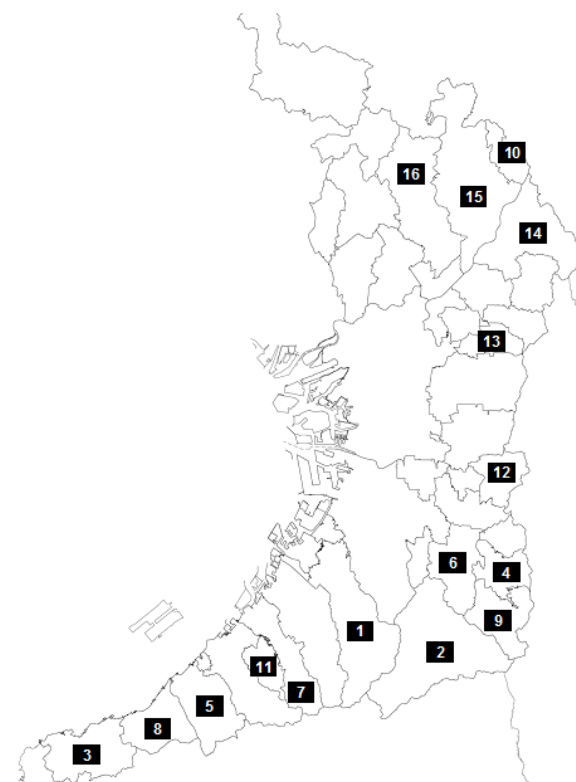
●個人設置型＋市町村設置型

No.	市町村名	開始年度
1	和泉市 (個人) " (市町村)	H4 H27
2	河内長野市 (個人) " (市町村)	H5 H29
12	柏原市 (個人) " (市町村)	H19 H25

●市町村単独事業（市町村設置型）

No.	市町村名	開始年度
13	大東市	H22
14	枚方市	H22
15	高槻市	H29

<浄化槽整備事業実施市町村>



■主な個別事業

(単位:円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 生活衛生関係施設指導監督等事業費	38,552,000	35,751,507	生活衛生関係施設(場)の衛生基準の遵守のために必要な許可及び監視指導を行うことにより、府民が安心して利用できる衛生環境を確保するための事業を実施
2 水道等指導監督事業費	4,875,000	3,726,357	飲用に供する水の安全で安定した供給を確保するため、水道の計画的整備及び維持管理について指導監督等を実施
3 浄化槽等整備促進事業費	26,430,000	18,039,090	公共用水域の水環境改善及び生活環境の保全・公衆衛生向上のため、合併処理浄化槽等の施設整備や維持管理の徹底により、し尿や生活雑排水の適正処理を推進
4 生活基盤施設耐震化等補助金	1,765,847,000	1,765,847,000	府域の水道事業者及び水道用水供給事業者が行う水道施設及び保健衛生施設等の耐震化の取組や老朽化対策等の取組を支援

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	106	180	▲ 74
現金預金	—	—	—	地方債	61	135	▲ 74
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	45	45	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	847	809	38
その他流動資産	—	—	—	地方債	302	248	55
II 固定資産	8	8	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	545	562	▲ 17
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	953	989	▲ 36
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 945	▲ 981	36
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	4	92	▲ 88
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	8	8	—				
出資金	8	8	—				
法人等出資金	8	8	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	8	8	—	純資産の部合計	▲ 945	▲ 981	36
				負債及び純資産の部合計	8	8	—

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,862	2,270	▲ 409
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	59	51	8
国庫支出金(行政費用充当)	1,781	2,061	▲ 280
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	22	158	▲ 136
2 行政費用	2,472	2,816	▲ 344
税連動費用	—	—	—
給与関係費	506	531	▲ 25
物件費	29	12	17
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,835	2,265	▲ 430
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	45	45	0
退職手当引当金繰入額	57	▲ 36	93
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 610	▲ 545	▲ 65

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	2	3	▲ 1
地方債利息・手数料	2	3	▲ 1
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 2	▲ 3	1
通常収支差額	▲ 612	▲ 549	▲ 64
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 612	▲ 549	▲ 64
一般財源等配分調整額	597	616	▲ 19
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 15	67	▲ 83

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：環境衛生事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,862	2,270	▲ 409
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	59	51	8
国庫支出金(行政支出充当)	1,781	2,061	▲ 280
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	22	158	▲ 136
行政支出	2,456	2,883	▲ 427
税連動支出	—	—	—
給与関係費	593	607	▲ 14
物件費	29	12	17
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,835	2,265	▲ 430
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	2	3	▲ 1
地方債利息・手数料	2	3	▲ 1
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 597	▲ 616	19

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 597	▲ 616	19
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 597	▲ 616	19
一般財源等配分調整額	597	616	▲ 19
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 1,510	▲ 3,574	177	3,958	—	—	▲ 949
当期変動額	—	▲ 612	19	597	—	—	4
当期末残高	▲ 1,510	▲ 4,187	197	4,555	—	—	▲ 945

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 949	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	19				
小 計	19		19		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		13			
小 計		13	▲ 13		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計		2	▲ 2		
I～IIIの増減合計	19	15	4		
当期末純資産残高				▲ 945	

固定資産附属明細表 (環境衛生事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	12	—	—	12	12	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	1	1	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	12	1	1	12	12	—	0

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：環境衛生事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

住居衛生、建築物の環境衛生対策、家庭用品の安全確保、旅館、興行場、公衆浴場、理美容、クリーニング、遊泳場、墓地、温泉等環境衛生施設の衛生対策、国家戦略特別区域外国人滞在施設経営事業の認定指導、水道、浄化槽等の環境衛生対策、水道の整備推進を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：環境衛生事業

(6) 医事事業 (目) 医務費

事業の概要

医療法に基づく病院等の開設許可、立入検査、医療安全体制の整備、医療法人の設立等許可、指導監督などを行った。また、地域医療構想を推進するため、回復期病床への転換を促進した。さらに、監察医事務所において死体解剖保存法に基づき、大阪市内における異状死体の検案及び解剖を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,447,494,000	552,159,000	0	814,053,000	81,282,000
決 算 額	1,256,833,223	521,937,000	0	665,028,450	69,867,773

事業の成果

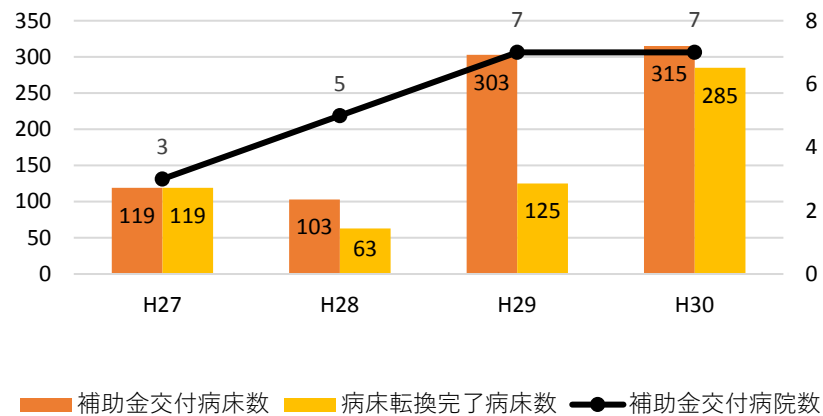
■ 施策目標

- ・ 効果的・効率的な医療提供体制の構築を図る。

■ 施策成果

- ・ 府内全病院に対して意向調査を実施。調査結果を踏まえて、病床転換促進事業補助金の活用を検討している11病院を対象に説明会を実施し、回復期病床への転換に対し315床の助成（うち、285床については転換完了済み）。
- ・ 死亡時画像診断（CT車）の導入により、解剖によらない死因診断手法を整備した。

<年度別病床転換補助状況の推移>



<監察医事務所に導入されたCT車両>



■主な個別事業

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地域医療介護総合確保基金事業費（医事事業）	742,536,000	595,378,191	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年に過剰が見込まれる病床機能から不足が見込まれる病床機能へ転換する病院の取組みを促進するため、新增改築及び改修工事費用の一部に対する助成等 ・多死高齢化に対応した正確かつ適切な死因を特定する体制を整備するため、死亡時画像診断(CT車)の導入や、医師に対する死因診断技術の研修等に要する経費
2 病院施設設備整備費補助金	530,142,000	495,142,000	病院における医療提供施設等を整備するため、必要な経費の一部を補助
3 監察医事務所費	88,128,000	83,289,536	大阪市内における伝染病、中毒又は災害により死亡した疑いのある死体、その他死因の明らかでない死体についてその死因を明らかにするための検案や解剖等に要した経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	32	34	▲ 2
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	28	28	▲ 1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	4	5	▲ 1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	339	371	▲ 32
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	165	23	142	長期借入金	—	—	—
事業用資産	12	9	2	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	12	9	2	その他長期借入金	—	—	—
土地	3	0	3	退職手当引当金	323	364	▲ 40
建物	9	9	▲ 0	その他引当金	—	—	—
工作物	0	0	▲ 0	リース債務	15	8	8
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	371	405	▲ 34
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 206	▲ 382	176
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	176	54	122
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	133	0	133				
図書	—	—	—				
リース資産	20	13	7				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	165	23	142	純資産の部合計	▲ 206	▲ 382	176
				負債及び純資産の部合計	165	23	142

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	506	493	13
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	69	66	3
国庫支出金(行政費用充当)	435	427	8
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	0	1
2 行政費用	1,444	1,237	207
税連動費用	—	—	—
給与関係費	334	369	▲ 35
物件費	84	80	4
維持補修費	3	4	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,003	786	217
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	7	5	2
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	28	27	1
退職手当引当金繰入額	▲ 15	▲ 33	19
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 938	▲ 744	▲ 194

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 938	▲ 744	▲ 194
特別収支の部			
1 特別収入	88	149	▲ 61
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	87	149	▲ 62
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	1	—	1
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	29	0	29
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	0	▲ 0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	29	—	29
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	59	149	▲ 90
当期収支差額	▲ 879	▲ 595	▲ 284
一般財源等配分調整額	1,053	649	404
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	174	54	120

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：医事事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	506	493	13
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	69	66	3
国庫支出金(行政支出充当)	435	427	8
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	0	1
行政支出	1,478	1,286	192
税連動支出	—	—	—
給与関係費	388	416	▲ 28
物件費	84	80	4
維持補修費	3	4	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,003	786	217
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 972	▲ 793	▲ 179

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	87	149	▲ 62
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	87	149	▲ 62
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	162	—	162
公共施設等整備支出	162	—	162
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 75	149	▲ 224
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,047	▲ 644	▲ 403
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	6	5	1
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	6	5	1
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 6	▲ 5	▲ 1
収支差額合計	▲ 1,053	▲ 649	▲ 404
一般財源等配分調整額	1,053	649	404
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 515	▲ 3,602	94	3,641	—	—	▲ 382
当期変動額	—	▲ 879	3	1,053	—	—	176
当期末残高	▲ 515	▲ 4,481	96	4,693	—	—	▲ 206

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 382	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	2				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	140				CT搭載車の購入 +100
小 計	142		142		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	32				
小 計	32		32		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2				
小 計	2		2		
I～IIIの増減合計	176		176		
当期末純資産残高				▲ 206	

固定資産附属明細表 (医事事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	21	117	86	53	41	0	12
土地	0	3	—	3	—	—	3
建物	20	2	2	20	12	0	9
工作物	0	112	83	29	29	0	0
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	22	134	—	156	23	1	133
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	37	20	20	37	17	6	20
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	107	107	—	—	—	—
合 計	80	379	213	246	81	7	165

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：医事事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

医療法に基づく病院等の開設許可、立入検査、医療安全体制の整備、医療法人の設立等認可、指導監督などを行っています。また、監察医事務所において、死体解剖保存法に基づき、大阪市内における異状死体の検案及び解剖を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：医事事業

(7)地域医療事業 (目) 医務費

事業の概要

超高齢社会を迎えた今、住み慣れた地域において最期まで必要な医療・介護サービスを受けられる社会を実現するため、地域医療介護総合確保基金を活用し、在宅医療に係わる人材の確保や多職種間、病院・診療所間の情報共有を進めるための事業等を実施した。

また、高い資質を備えた医師の確保を図るため、自治医科大学への運営協力等を行うとともに、小児を含む救急医療や周産期医療等の分野における医師確保を図った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	802,893,000	0	0	861,174,000	▲58,281,000
決 算 額	548,206,264	0	0	417,007,384	131,198,880

事業の成果

■施策目標

- ・在宅療養患者の急変時対応体制の確保に向けた医療機関間や多職種間の連携体制構築、並びに将来の在宅医確保に向けた人材育成を推進する。
- ・在宅医療に携わる医療従事者等に ACP（アドバンス・ケア・プランニング）を含めた在宅医療の理解を促進する。
- ・救急・周産期の分野や比較的医師が少ない地域の公立病院等で勤務する医師の偏在解消を図るため、地域枠入試による入学者を対象に修学資金を貸与。

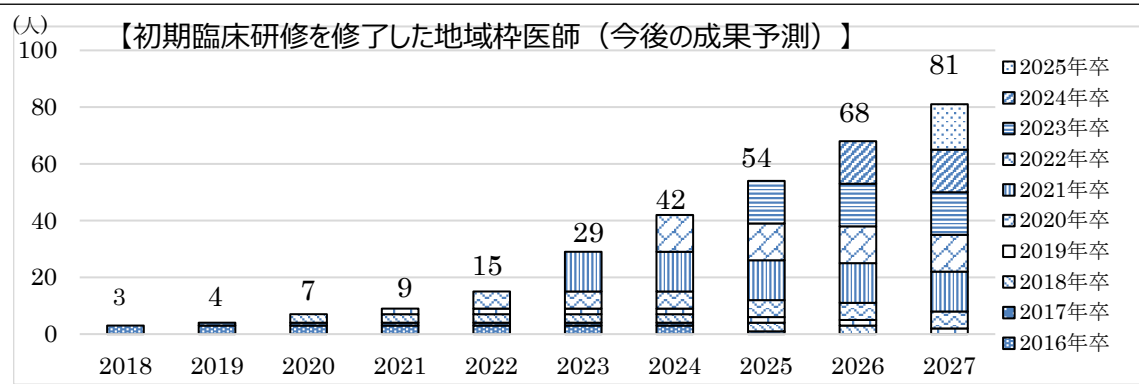
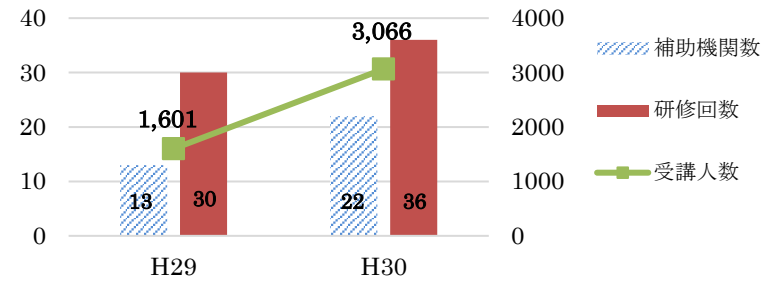
■施策成果

- ・機能強化型在宅療養支援診療所を目指す 9 件の診療所へ連携体制構築にかかる費用を補助。9 件すべて機能強化型加算を取得。また、33 件の在宅医療研修会実施を支援。延べ 429 人の医師、医学生が研修を受講した。
- ・22 団体、計 36 回の ACP を含んだ在宅医療に関する研修を支援。延べ 3,066 人が研修受講し ACP について理解を深めた。
- ・地域枠入学者 12 名に修学資金を新規貸与し、地域枠卒業者 7 名が府内所定の診療科や施設で従事。

在宅医療普及促進事業



事業実績



■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 在宅医療推進事業	98,446,000	80,108,004	在宅療養患者の急変時対応体制の確保に向け、医療機関間や多職種間の連携体制構築および、将来の在宅医確保に向け府内の医師（医学生）を対象とした在宅医療研修会実施等を支援

2	自治医科大学運営負担金	130,078,000	130,038,000	全国の都道府県が共同して設置した自治医科大学に運営費を負担
3	地域医療支援センター運営事業	52,100,000	49,024,559	地域医療支援センターを運営し、地域医療に従事する医師のキャリア形成を支援しながらバランスのとれた医師配置を推進
4	女性医師等就労環境改善事業	103,366,000	97,237,000	病院が実施する「医師の勤務環境の改善への取組」や「出産等により離職等した女性医師等の復職支援への取組」に対し補助
5	産科小児科医担当医等手当導入事業費	118,567,000	104,088,000	過酷な勤務環境で勤務する産科や小児科（新生児）の医師等に産科医分娩手当、産科研修医手当、新生児医療担当医手当を支給し処遇改善を行う医療機関に対し補助
6	地域医療確保修学資金等貸与事業	76,100,000	75,811,830	府内で救急・周産期医療の分野や比較的医師数の少ない地域の公立病院等で勤務する医師の偏在解消を図るため、修学資金を貸与

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	7	4	3
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	7	4	3
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	77	53	24
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	767	721	46	長期借入金	—	—	—
事業用資産	112	112	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	112	112	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	112	112	—	退職手当引当金	77	53	24
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	84	57	27
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	683	664	19
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	19	36	▲ 17
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	655	609	46				
出資金	198	198	—				
法人等出資金	198	198	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	469	411	58				
貸倒引当金	▲ 12	—	▲ 12				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	767	721	46	純資産の部合計	683	664	19
				負債及び純資産の部合計	767	721	46

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	4	7	▲ 2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	4	7	▲ 2
2 行政費用	607	835	▲ 228
税連動費用	—	—	—
給与関係費	81	52	29
物件費	50	51	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	416	701	▲ 285
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	12	—	12
賞与等引当金繰入額	7	4	3
退職手当引当金繰入額	30	9	22
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	11	18	▲ 7
行政収支差額	▲ 603	▲ 828	225

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 603	▲ 828	225
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	0	▲ 0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	▲ 0	0
当期収支差額	▲ 603	▲ 828	225
一般財源等配分調整額	622	864	▲ 242
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	19	36	▲ 17

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	4	7	▲ 2
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	4	7	▲ 2
行政支出	558	810	▲ 253
税連動支出	—	—	—
給与関係費	92	59	33
物件費	50	51	▲ 1
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	416	701	▲ 285
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 553	▲ 804	250

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	7	7	1
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	7	7	1
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	76	67	9
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	76	67	9
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 68	▲ 60	▲ 8
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 622	▲ 864	242
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 622	▲ 864	242
一般財源等配分調整額	622	864	▲ 242
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	5,425	▲ 5,364	▲ 3,107	3,710	—	—	664
当期変動額	—	▲ 603	—	622	—	—	19
当期末残高	5,425	▲ 5,967	▲ 3,107	4,332	—	—	683

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				664	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	46				
小 計	46		46		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		24			
小 計		24	▲ 24		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		3			
小 計		3	▲ 3		
I～IIIの増減合計	46	27	19		
当期末純資産残高				683	

固定資産附属明細表 (地域医療事業)

【健康医療部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	112	—	—	112	—	—	112
土地	112	—	—	112	—	—	112
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	3	—	—	3	3	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	115	—	—	115	3	—	112

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 健康医療部
事業名: 地域医療事業

注記（事業別財務諸表：地域医療事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

高い資質を備えた医師の確保を図るため、自治医科大学への運営協力等を行うとともに、小児を含む救急医療や周産期医療等の分野における医師確保を図っています。
また急速な高齢化のなか、住み慣れた地域において必要な医療・介護サービスを受けられる社会とするため、在宅医療の体制整備を図っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

本事業は、医師確保が困難な診療科等に一定期間従事した場合、返還債務を免除する規定を設けることにより、府内における医師の診療科偏在、地域偏在の解消を目的としています。

よって、貸付金のうち地域医療確保修学資金等貸付金469百万円には、こうした施策的な観点から返還債務を免除する見込みの金額を含みます。

(8)保健医療計画事業 (目) 医務費

事業の概要

医療計画及びその一部である地域医療構想に基づき、地域における効果的かつ効率的な医療提供体制の構築に向けて、各二次医療圏の保健医療協議会（地域医療構想調整会議）等において、関係団体等と協議・調整を行い、実現に向けた取組みを推進した。

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するため、地域医療介護総合確保基金を積み立てるとともに、地域医療構想の実現に向けた医療機関の施設・設備の整備、居宅等における医療の提供、医療従事者の確保に関する事業に充当するため、地域医療介護総合確保基金の取崩しを行った。

平成 27 年 1 月に設置した大阪府医療勤務環境改善支援センターについて、（一社）大阪府私立病院協会に業務委託し、大阪府内医療機関における医療従事者の勤務環境の改善に向けた取組みを実施した。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	5,774,559,000	3,624,463,000	0	28,391,000	2,121,705,000
決 算 額	5,758,299,903	3,801,771,000	0	24,158,495	1,932,370,408

事業の成果

■施策目標

- ・医療従事者の勤務環境の改善に取り組む医療機関の増加

■施策成果

- ・医療機関の勤務環境改善へ取り組む意識を醸成するため、「医療機関における勤務環境改善に関するアンケート調査」を実施し、医療勤務環境改善支援に活用した。
- ・医療従事者の勤務環境改善について、病院長、看護部長、事務部長等を対象とした研修会（4回実施、全519病院中244病院が参加）等を行い啓発に取り組んだ。



<大阪府医療勤務環境改善支援センター研修会>

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地域医療介護総合確保基金事業費 (保健医療計画事業)	22,320,000	22,320,000	医師・看護職員をはじめとした医療従事者の勤務環境改善を「医療従事者の確保・定着」のための課題として位置づけ、医療機関の主体的な取組みを通じて、労務管理面のみならず、ワークライフバランスなどの幅広い観点を視野に入れた取組みを推進
2 地域医療介護総合確保基金積立金	5,708,729,000	5,704,496,495	消費税の増収財源を活用し造成した「大阪府地域医療介護総合確保基金」を積み増し、『大阪府地域医療介護総合確保計画』に基づく取組みを実施

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	24	21	3
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	24	21	3
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	292	267	25
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	9,177	7,361	1,816	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	292	267	25
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	317	288	29
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	8,861	7,073	1,788
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	1,788	2,120	▲ 332
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	9,177	7,361	1,816				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	9,177	7,361	1,816				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	9,177	7,361	1,816				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	9,177	7,361	1,816	純資産の部合計	8,861	7,073	1,788
				負債及び純資産の部合計	9,177	7,361	1,816

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	3,805	3,924	▲ 119
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	1	—	1
国庫支出金(行政費用充当)	3,802	3,924	▲ 123
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	0	3
2 行政費用	404	407	▲ 3
税連動費用	—	—	—
給与関係費	290	285	5
物件費	40	37	3
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2	3	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	24	20	4
退職手当引当金繰入額	49	62	▲ 13
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	3,401	3,517	▲ 116

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	2	1	1
受取利息及び配当金	2	1	1
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	2	1	1
通常収支差額	3,403	3,518	▲ 115
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	3,403	3,518	▲ 115
一般財源等配分調整額	▲ 1,593	▲ 1,378	▲ 215
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	1,810	2,140	▲ 330

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	3,805	3,924	▲ 119
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	1	—	1
国庫支出金(行政支出充当)	3,802	3,924	▲ 123
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	0	3
行政支出	376	356	20
税連動支出	—	—	—
給与関係費	334	316	18
物件費	40	37	3
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2	3	▲ 1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	2	1	1
受取利息及び配当金	2	1	1
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	3,432	3,570	▲ 138

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	3,899	3,706	193
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	3,899	3,706	193
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	3,899	3,706	193
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	5,738	5,898	▲ 160
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	5,738	5,898	▲ 160
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	5,738	5,898	▲ 160
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1,839	▲ 2,192	353
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	1,593	1,378	215
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	1,593	1,378	215
一般財源等配分調整額	▲ 1,593	▲ 1,378	▲ 215
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	13,055	▲ 4,392	▲ 1,590	—	—	7,073
当期変動額	—	3,403	▲ 23	▲ 1,593	—	—	1,788
当期末残高	—	16,458	▲ 4,415	▲ 3,183	—	—	8,861

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				7,073	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	1,816				地域医療介護総合確保基金の積立 +5,707 地域医療介護総合確保基金の取崩 -3,891
小 計	1,816		1,816		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		25			
小 計		25	▲ 25		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		3			
小 計		3	▲ 3		
I～IIIの増減合計	1,816	29	1,788		
当期末純資産残高				8,861	

注記（事業別財務諸表：保健医療計画事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するため、地域医療介護総合確保基金を積み立てます。

また、地域医療構想に向けた医療機関の施設・設備の整備、居宅等における医療の提供、医療従事者の確保に関する事業に充当するため、地域医療介護総合確保基金の取崩しを行います。

事業類型：行政組織管理型 部 局：健康医療部
事業名：保健医療計画事業

(9)看護師等確保対策事業 (目) 保健師等指導管理費

事業の概要

保健師助産師看護師法及び看護師等の人材確保に関する法律に基づき、看護師等養成所の充実・教員等の資質向上を図る養成対策、偏在化の解消・勤務環境の改善・離職防止を図る定着対策及びナースセンターを設置して再就業支援を行った。また、訪問看護の安定的な供給のため、訪問看護師の確保、資質向上及び訪問看護ステーションの機能強化を促進する事業への委託、補助を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,830,701,000	10,128,000	0	1,865,853,000	▲45,280,000
決 算 額	1,748,818,838	10,128,000	0	1,774,150,967	▲35,460,129

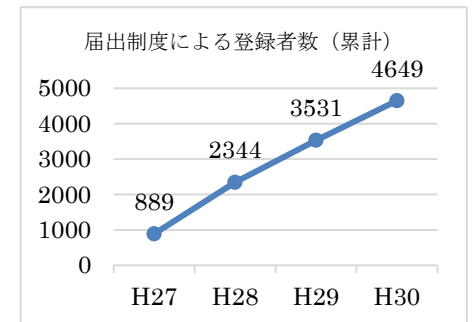
事業の成果

■施策目標

- ・女性医師や看護師等の定着を図るため、病院内保育所等の環境整備を行う。
- ・看護師等の再就業を促進するため、看護職員離職時の届出制度を活用したフォローアップ等の支援を行う。
- ・訪問看護師の確保・資質向上、訪問看護ステーションの相互連携による運営体制の強化を進める。
- ・自宅における看取りが選択肢の一つになるよう取組みを進める。

■施策成果

- ・病院内保育所運営費補助事業について、平成30年度は102医療機関へ補助を実施した。
- ・ナースセンター登録者へ就職斡旋や長期離職者に対しては再就業支援講習会の案内などきめ細やかな就業支援を行い、846名が再就業した。
- ・届出制度により4,649名(H27年10月～H31年3月)が登録した。
- ・訪問看護師の確保定着、技能向上のためにキャリアに応じた研修を開催、128回の研修を行い、のべ5,399名の参加があった。
- ・訪問看護事業所の機能強化・規模拡大に向けた事業を展開、38の訪問看護ステーションが事業を活用して機能強化・規模拡大を行った。
- ・看護学生199人に対し、訪問看護のインターンシップを実施した。



<ナースセンター就職フェア>



■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 病院内保育所運営費補助事業	400,607,000	328,159,000	病院内保育所の運営に要する経費（保育士等人件費）に対して補助
2 新人看護職員研修事業	133,490,000	125,055,624	新人看護職員研修の実施に要する経費（人件費等）に対して補助
3 看護師等養成所施設整備費補助事業	96,128,000	96,127,000	養成所の新築、増改築等の施設整備費に対して補助
4 看護師等養成所運営費補助事業	976,521,000	975,571,000	養成所の運営に係る経費（人件費（教員・事務職員分）、教材費、実習経費等）に対して補助
5 ナースセンター事業	36,267,000	36,267,000	看護職員の求人・退職者に対する無料職業紹介を実施。また長期離職者のために、再就業支援講習会を開催し就業を促進。看護職員が不足する地域で、地域の病院の出展による就職フェアを実施。
6 訪問看護ネットワーク事業	50,060,000	37,286,958	訪問看護ステーションの機能強化、規模拡大を図るために必要なシステム導入、研修等の経費を補助
7 訪問看護師確保定着支援事業	60,580,000	55,079,000	訪問看護ステーション等に勤務する訪問看護師の階層別研修、地域での実践研修、産休等代替職員確保に必要な経費を補助

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	88	105	▲ 17	I 流動負債	12	77	▲ 65
現金預金	—	—	—	地方債	6	72	▲ 66
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	36	39	▲ 3	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	6	5	1
その他未収金	36	39	▲ 3	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 2	▲ 0	▲ 2	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	65	66	▲ 1	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	▲ 12	▲ 0	▲ 12	II 固定負債	262	188	75
その他流動資産	—	—	—	地方債	188	129	59
II 固定資産	383	722	▲ 339	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	74	58	16
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	275	264	10
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	196	562	▲ 366
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 366	▲ 161	▲ 205
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	383	722	▲ 339				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	468	723	▲ 255				
貸倒引当金	▲ 85	▲ 1	▲ 84				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	471	827	▲ 356	純資産の部合計	196	562	▲ 366
				負債及び純資産の部合計	471	827	▲ 356

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	12	19	▲ 7
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	10	11	▲ 0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	9	▲ 7
2 行政費用	2,133	2,025	109
税連動費用	—	—	—
給与関係費	87	73	15
物件費	67	63	5
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,637	1,721	▲ 85
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	2	▲ 0	2
貸倒引当金繰入額	96	▲ 0	96
賞与等引当金繰入額	6	5	1
退職手当引当金繰入額	21	▲ 20	41
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	217	183	33
行政収支差額	▲ 2,121	▲ 2,006	▲ 116

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	2	2	▲ 0
地方債利息・手数料	2	2	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 2	▲ 2	0
通常収支差額	▲ 2,123	▲ 2,007	▲ 116
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	0	▲ 0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	0	▲ 0
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	▲ 0	0
当期収支差額	▲ 2,123	▲ 2,007	▲ 116
一般財源等配分調整額	1,750	1,836	▲ 87
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 373	▲ 171	▲ 202

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：看護師等確保対策事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	12	18	▲ 7
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	10	11	▲ 0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	8	▲ 6
行政支出	1,802	1,866	▲ 64
税連動支出	—	—	—
給与関係費	98	82	16
物件費	67	63	5
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,637	1,721	▲ 85
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	2	2	▲ 0
地方債利息・手数料	2	2	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,792	▲ 1,849	57

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	56	62	▲ 6
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	56	62	▲ 6
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	14	49	▲ 35
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	14	49	▲ 35
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	42	13	29
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,750	▲ 1,836	87
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 1,750	▲ 1,836	87
一般財源等配分調整額	1,750	1,836	▲ 87
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,190	▲ 10,587	2,763	7,196	—	—	562
当期変動額	—	▲ 2,123	7	1,750	—	—	▲ 366
当期末残高	1,190	▲ 12,710	2,770	8,946	—	—	196

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				562	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		332			修学資金貸付の施策目的達成による償還金免除等 -268
小 計		332	▲ 332		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		16			
小 計		16	▲ 16		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		17			
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		19	▲ 19		
I～IIIの増減合計		366	▲ 366		
当期末純資産残高				196	

注記（事業別財務諸表：看護師等確保対策事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

保健師助産師看護師法及び看護師等の人材確保に関する法律に基づき、民間看護師等養成所の充実・教員等の資質向上を図る養成対策、偏在化の解消・勤務環境の改善・離職防止を図る定着対策及びナースセンター事業を推進する再就業支援を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

本事業は、看護師等の確保が困難な病床数が200床未満の病院等に一定期間従事した場合、返還債務を免除する規定を設けることにより、府内における看護職員の確保及び偏在化解消をその目的としております。

よって、貸付金のうち看護師等修学資金貸付金534百万円には、こうした施策的な観点から返還債務を免除する見込みの金額を含みます。

(10)薬事指導事業 (目) 薬務費

事業の概要

医薬品等について、品質・有効性・安全性の確保と適正な調剤及び販売がなされるよう努めた。また、安全な血液製剤を安定的に確保するための献血推進や、青少年をはじめとする麻薬・覚醒剤等の薬物乱用防止の推進を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	105,502,000	24,086,000	0	215,698,000	▲ 134,282,000
決 算 額	86,020,369	21,803,976	0	196,703,300	▲ 132,486,907

事業の成果

■施策目標

- ①医薬品等の品質、有効性、安全性を確保するため、薬局・医薬品販売業者に対して監視指導を行うとともに、府民に品質の優れた医薬品等を供給するため、品質確保に重点を置く監視体制をとり、保健衛生上の危害の発生を防止する。
- ②大阪府内で患者及び医療関係者が後発医薬品を安心して使用するための環境づくりを進めるため、府内における後発医薬品の使用促進に関する問題点の調査・分析や各地域でのモデル事業を実施する。
- ③麻薬取扱者等に対し、管理・取扱の徹底について監視指導を行うとともに、府民（特に青少年）に対する薬物乱用防止啓発を行うことで乱用による保健衛生上の危害を防止する。

■施策成果

- ①医薬品等の品質等の確保を目的として、薬事監視指導業務を行った。

年 度	H28 年度	H29 年度	H30 年度
薬局等販売	4,105 件	6,507 件	4,770 件
医薬品製造（販売）	269 件	303 件	367 件
医療機器製造（販売）	1,851 件	1,929 件	1,907 件

②後発医薬品安心使用促進事業

○モデル事業

薬局薬剤師からの患者に対する丁寧な説明やフォローアップ、お薬手帳を活用した医師・患者との情報共有により、後発医薬品への変更を促進した。



薬局薬剤師が“患者の視点に立つ”

- 患者へ丁寧な説明（患者の理解）
- 調剤後の服薬状況の確認（患者の不安払拭）
- G E への変更等お薬手帳に記載（医師への伝達ツール）

モデル地域	モデル事業実施期間	後発医薬品に変更した症例数	*年間切替効果額試算
門真市	10月～11月	130	約1,040万円
泉南地域	9月～11月	473	約1,462万円

※効果額は、先発医薬品から後発医薬品へ切り替えた薬価差の合計から試算

○調査事業

- ・府内の後発医薬品使用が進まない要因調査のため、大阪薬科大学及び（一社）大阪府薬剤師会と連携し、調査事業を実施した。
- ・大阪薬科大学で患者説明用資材と調査票を作成し、府内349薬局で薬局薬剤師から患者に直接聞き取り調査を行った。また、同大学において回答結果を分析した。
- ・後発医薬品の使用に否定的な患者に対し、患者説明用資材を用いた薬剤師からの丁寧な説明をした結果、説明後に「使いたい」といった回答が増加した。

③麻薬等の適正な使用の確保を目的として、麻薬取扱者等に対する監視指導業務を行った。また、関係機関等と連携して学校や街頭等で薬物乱用防止啓発を推進した。

<麻薬取扱者等に対する監視指導>

年 度	H28年度	H29年度	H30年度
麻薬及び大麻取扱者	1,253件	1,401件	1,667件
向精神薬取扱者	1,894件	3,157件	3,041件
覚せい剤原料等取扱者	39件	113件	21件

<薬物乱用防止啓発>

(※) 薬務課に報告のあったもの

年 度	H28年度	H29年度	H30年度
講習会開催数 (※)	421件	347件	691件
キャンペーン実施回数 (※)	107件	72件	101件



<H30年10月薬物乱用防止啓発キャンペーン>

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 薬事指導監督費	64,932,000	52,079,091	医薬品等の品質・有効性・安全性を確保するため、製造業者・製造販売業者及び薬局・医薬品販売業者に対して監視指導を行い、保健衛生上の危害の発生を防止。災害時に必要な医薬品等の供給体制を整備。また登録販売者にかかる試験及び販売従事登録を行うために要した経費
2 後発医薬品安心使用促進事業費	11,048,000	9,735,238	大阪府内で患者及び医療関係者が後発医薬品を安心して使用するための環境づくりを進めるため、府内における後発医薬品の使用促進に関する調査・分析や各地域でのモデル事業を実施するために要した経費
3 麻薬等取締・乱用防止対策事業費	9,829,000	5,831,820	麻薬営業者等に対して、麻薬及び向精神薬取締法に基づき、免許審査、立入検査等の事務を行い、また、府民に対して、麻薬、覚醒剤等の薬物乱用防止の啓発活動を行うことにより、乱用による保健衛生上の危害防止を図るために要した経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	0	▲ 0	I 流動負債	48	48	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	0	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	47	47	0
その他未収金	—	0	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	0	1	▲ 0
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	578	607	▲ 30
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	2,432	2,433	▲ 1	長期借入金	—	—	—
事業用資産	2,432	2,432	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	2,432	2,432	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	2,432	2,432	—	退職手当引当金	578	607	▲ 30
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	0	▲ 0
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	625	655	▲ 30
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	1,807	1,778	29
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	29	11	18
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	0	1	▲ 1				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	2,432	2,433	▲ 1	純資産の部合計	1,807	1,778	29
				負債及び純資産の部合計	2,432	2,433	▲ 1

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	344	374	▲ 29
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	182	211	▲ 29
国庫支出金(行政費用充当)	22	24	▲ 2
財産収入	140	138	2
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	683	701	▲ 18
税連動費用	—	—	—
給与関係費	557	589	▲ 32
物件費	52	37	15
維持補修費	0	—	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	10	8	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	1	1	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	47	47	0
退職手当引当金繰入額	16	18	▲ 2
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 339	▲ 327	▲ 12

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 339	▲ 327	▲ 12
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 339	▲ 327	▲ 12
一般財源等配分調整額	360	332	29
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	21	5	17

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：薬事指導事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	344	374	▲ 29
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	182	211	▲ 29
国庫支出金(行政支出充当)	22	24	▲ 2
財産収入	140	138	2
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	712	711	0
税連動支出	—	—	—
給与関係費	650	666	▲ 16
物件費	52	37	15
維持補修費	0	—	0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	10	8	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 368	▲ 338	▲ 30

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	8	7	1
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	8	7	1
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	8	7	1
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	8	7	1
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 359	▲ 331	▲ 29
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	1	1	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	1	1	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 1	▲ 1	—
収支差額合計	▲ 360	▲ 332	▲ 29
一般財源等配分調整額	360	332	29
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,748	▲ 3,112	237	2,904	—	—	1,778
当期変動額	—	▲ 339	8	360	—	—	29
当期末残高	1,748	▲ 3,451	245	3,264	—	—	1,807

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,778	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		1			
小 計		1	▲ 1		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	30				
小 計	30		30		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0	0	0		
I～IIIの増減合計	30	1	29		
当期末純資産残高				1,807	

固定資産附属明細表 (薬事指導事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2,432	722	722	2,432	—	—	2,432
土地	2,432	722	722	2,432	—	—	2,432
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	3	—	—	3	3	1	0
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2,435	722	722	2,435	3	1	2,432

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：薬事指導事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

医薬品等について、品質・有効性・安全性の確保と適正な調剤及び販売がなされるよう努めています。また、安全な血液製剤を安定的に確保するための献血推進や、青少年をはじめとする麻薬・覚せい剤等の薬物乱用防止の推進を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：薬事指導事業

(11)国民健康保険事業 (目) 国民健康保険調整費

事業の概要

国民健康保険に関し、保険者の健全な財政確保と事業の円滑な運営を図るため、必要な助言・財政支援を行うとともに、保険診療の質的向上、適正化のため医療機関等に対し指導監査を実施したものの。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	91,536,020,000	0	0	1,632,940,000	89,903,080,000
決 算 額	91,217,850,405	0	0	1,638,806,653	89,579,043,752

事業の成果

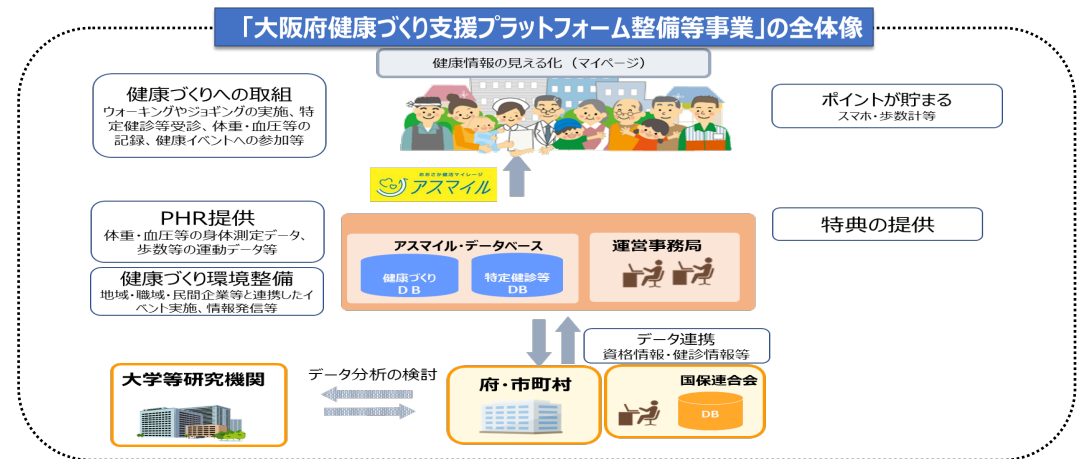
■施策目標

- ・市町村と連携し、府における国民健康保険制度を安定的に運用する。
- ・ICTを活用した基盤を整備し、個人に対するインセンティブを活用した健康づくり事業を実施し府民の健康づくりに対する意識の向上と実践を促す。

■施策成果

- ・国民健康保険事業への財政負担等により、制度の安定化を図った。
- ・「大阪府健康づくり支援プラットフォーム整備等事業」において、アプリ「アスマイル」をリリースし、事業運用を開始した。市町村国保加入者限定メニューは、モデル市町(大阪市・門真市・岬町)において展開し、府内全市町村での本格運用に向けて、システム構築及び運用、プロモーション活動等について委託事業者等と集中的に協議を実施した。

<商業施設を使ったアスマイル PR イベント>



○アプリ「アスマイル」の事業運用により蓄積したデータ実績（平成31年1月～3月末現在。）



- ✓参加者数 ・約 8,000 人（うち国保加入者 約 500 人）
 - ・年齢別構成 30～50 代 71%
 - ・男女比率 男性 48%、女性 52%
- ✓利用状況（参加者の入力データ）
 - ・歩数 平均 7,038 歩（データ数 251,586 件）
 - ・BMI 平均 24（データ数 35,700 件）
 - ・毎日の健康記録入力数 36,743 件
 - ・血圧（最高） 125（データ数 12,144 件）
 - ・血圧（最低） 79（データ数 12,144 件）
 - ・コラム配信数 50 回 読了数 56,739 件
 - ・アンケート実施数 1 回



■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 国民健康保険特別会計繰出金	54,080,011,000	53,766,482,006	国民健康保険特別会計への繰出しに要した経費
2 国民健康保険基盤安定事業費負担金	36,300,534,000	36,300,533,318	市町村が行う国民健康保険事業（低所得者の保険料軽減）に対し、公費により助成を行うことにより、財政の基盤安定を図ることを目的とした経費
3 国民健康保険広域化等支援事業費	809,534,000	809,012,456	国民健康保険広域化等支援基金の廃止に伴い、造成時に交付を受けた国庫補助金の返還等に要した経費
4 健康づくり支援プラットフォーム事業費	289,276,000	289,294,043	府民の健康づくりに対する意識の向上と実践を促すとともに、医療費適正化に向けた取組みを効果的に実施することを目的にインセンティブを活用した健康づくり事業を実施するための経費 ※予算不足分は、別事業から充当

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	10	16	▲ 6
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	10	16	▲ 6
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	118	191	▲ 73
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	1	19,600	▲ 19,599	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	118	191	▲ 73
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	128	207	▲ 79
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 127	19,393	▲ 19,520
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 19,520	13,609	▲ 33,129
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	1	1	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	19,598	▲ 19,598				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	19,598	▲ 19,598				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	19,598	▲ 19,598				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1	19,600	▲ 19,599	純資産の部合計	▲ 127	19,393	▲ 19,520
				負債及び純資産の部合計	1	19,600	▲ 19,599

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	116	13,735	▲ 13,619
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	13,623	▲ 13,623
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	116	112	4
2 行政費用	91,275	93,696	▲ 2,421
税連動費用	—	—	—
給与関係費	128	202	▲ 74
物件費	309	23	286
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	37,126	93,444	▲ 56,319
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	53,766	—	53,766
減価償却費	0	—	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	10	16	▲ 6
退職手当引当金繰入額	▲ 63	10	▲ 74
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 91,159	▲ 79,962	▲ 11,198

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	0	1	▲ 0
受取利息及び配当金	0	1	▲ 0
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	0	1	▲ 0
通常収支差額	▲ 91,159	▲ 79,961	▲ 11,198
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 91,159	▲ 79,961	▲ 11,198
一般財源等配分調整額	89,599	93,570	▲ 3,970
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 1,559	13,609	▲ 15,168

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：国民健康保険事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	116	13,735	▲ 13,619
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	13,623	▲ 13,623
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	116	112	4
行政支出	91,354	93,694	▲ 2,340
税連動支出	—	—	—
給与関係費	153	226	▲ 73
物件費	309	23	286
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	37,126	93,444	▲ 56,319
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	53,766	—	53,766
金融収入	0	1	▲ 0
受取利息及び配当金	0	1	▲ 0
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 91,238	▲ 79,958	▲ 11,279

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	1,639	4	1,635
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	1,639	4	1,635
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	1,639	4	1,635
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	0	13,615	▲ 13,615
公共施設等整備支出	—	1	▲ 1
基金積立金	0	13,614	▲ 13,614
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	0	13,614	▲ 13,614
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	1,638	▲ 13,612	15,250
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 89,599	▲ 93,570	3,970
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 89,599	▲ 93,570	3,970
一般財源等配分調整額	89,599	93,570	▲ 3,970
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	1,449	▲ 607,305	▲ 8	625,258	—	—	19,393
当期変動額	—	▲ 91,159	▲ 17,960	89,599	—	—	▲ 19,520
当期末残高	1,449	▲ 698,464	▲ 17,969	714,857	—	—	▲ 127

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				19,393	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		19,599			国民健康保険財政安定化基金の特別会計への移動に伴う減 -17,960 国民健康保険広域化等支援基金の解散による減 -1,639
小 計		19,599	▲ 19,599		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	73				
小 計	73		73		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	6				
小 計	6		6		
I～IIIの増減合計	79	19,599	▲ 19,520		
当期末純資産残高				▲ 127	

固定資産附属明細表 (国民健康保険事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	1	—	—	1	0	0	1
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1	—	—	1	0	0	1

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：国民健康保険事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

国民健康保険に関し、保険者の健全な財政確保と事業の円滑な運営を図るため、必要な助言・財政支援を行うとともに、保険診療の質的向上、適正化のため医療機関等に対し指導監査を実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：国民健康保険事業

○事業別財務諸表（その他）

(12)健康医療総務事業 (目) 公衆衛生総務費

事業の概要

保健医療分野の施策の基礎資料とするための各種厚生統計調査など、健康医療行政事務の円滑な運営を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	8,262,126,236	27,692,000	0	555,000	8,233,879,236
決 算 額	8,122,770,292	27,446,096	0	443,779	8,094,880,417

※福祉総務事業（予算額 263,000 円、決算額 262,647 円）含む

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 健康医療部職員費	7,919,307,000	7,871,168,523	健康医療部に従事する職員にかかる経費 ※国民健康保険課分を除く
2 健康医療行政管理費	254,731,000	170,521,065	健康医療行政事務の円滑な運営を行うために要した経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	48	47	2
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	36	34	2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	12	12	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	465	466	▲ 1
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	113	45	68	長期借入金	—	—	—
事業用資産	80	—	80	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	80	—	80	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	444	433	11
建物	80	—	80	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	21	33	▲ 12
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	513	513	1
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 400	▲ 467	67
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	67	54	14
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	33	45	▲ 12				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	113	45	68	純資産の部合計	▲ 400	▲ 467	67
				負債及び純資産の部合計	113	45	68

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	31	39	▲ 8
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	1	1	▲ 1
国庫支出金(行政費用充当)	27	37	▲ 10
財産収入	2	—	2
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	1	0
2 行政費用	778	679	99
税連動費用	—	—	—
給与関係費	628	599	29
物件費	41	55	▲ 14
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	8	6	2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	16	12	3
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	34	34	▲ 0
退職手当引当金繰入額	51	▲ 29	80
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 747	▲ 640	▲ 107

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 747	▲ 640	▲ 107
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	0	—	0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	—	0
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 0	—	▲ 0
当期収支差額	▲ 747	▲ 640	▲ 107
一般財源等配分調整額	737	694	44
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 10	54	▲ 63

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	31	39	▲ 8
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	1	1	▲ 1
国庫支出金(行政支出充当)	27	37	▲ 10
財産収入	2	—	2
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	1	0
行政支出	756	721	36
税連動支出	—	—	—
給与関係費	708	658	49
物件費	41	55	▲ 14
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	8	6	2
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 725	▲ 682	▲ 44

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 725	▲ 682	▲ 44
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	12	12	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	12	12	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 12	▲ 12	—
収支差額合計	▲ 737	▲ 694	▲ 44
一般財源等配分調整額	737	694	44
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 801	▲ 4,609	—	4,942	—	—	▲ 467
当期変動額	—	▲ 747	77	737	—	—	67
当期末残高	▲ 801	▲ 5,356	77	5,680	—	—	▲ 400

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 467	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	80				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		12			
小 計	80	12	68		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1				
小 計	1		1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計		2	▲ 2		
I～IIIの増減合計	82	14	67		
当期末純資産残高				▲ 400	

固定資産附属明細表 (健康医療総務事業)

【健康医療部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	9,356	9,223	133	52	3	80
土地	—	6,039	6,039	—	—	—	—
建物	—	3,272	3,139	133	52	3	80
工作物	—	46	46	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	62	—	—	62	29	12	33
ソフトウェア	—	1	1	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	62	9,357	9,225	194	81	16	113

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 健康医療部
事業名: 健康医療総務事業

注記（事業別財務諸表：健康医療総務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

保健医療分野の施策の基礎資料とするための各種厚生統計調査など、健康医療行政事務の円滑な運営を行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：健康医療部
事業名：健康医療総務事業

(13) 病院事業 (目) 公衆衛生総務費

事業の概要

地方独立行政法人大阪府立病院機構において提供する医療のうち、当該法人の事業経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費や不採算医療にかかる経費について、地方独立行政法人法の規定に基づき、運営費負担金を支出した。また、医療機器の更新や施設の改修に要する経費に対し、所要額の貸付を行ったもの。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	12,360,524,000	0	2,277,000,000	0	10,083,524,000
決 算 額	12,304,114,350	0	2,274,000,000	0	10,030,114,350

■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 大阪府立病院機構運営費負担金	7,946,636,000	7,946,632,244	同機構において提供する医療のうち、不採算医療にかかる経費や元利償還に要する経費に係る負担金を交付
2 大阪府立病院機構建設改良費貸付金	2,250,000,000	2,250,000,000	病院施設の増改築工事や医療機器等の購入に要する経費を貸付
3 大阪府立病院機構職員共済公的負担金	1,907,571,000	1,889,426,606	病院機構職員の基礎年金等掛金の一部を共済組合法等に基づき負担
4 旧大阪府立成人病センター跡地処分事業費	199,718,000	151,986,504	大阪府立成人病センターの移転に伴い、平成 29 年 3 月末で廃止された森ノ宮地区の土地建物の閉鎖、管理等にかかる費用を負担
5 大阪はびきの医療センター整備事業費	55,089,000	54,728,996	大阪はびきの医療センターの整備にかかる資金を貸付

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	4,279	4,279	-	I 流動負債	6,770	6,123	647
現金預金	-	-	-	地方債	6,765	6,117	648
歳計現金等	-	-	-	短期借入金	-	-	-
歳入歳出外現金	-	-	-	他会計借入金	-	-	-
未収金	-	-	-	その他短期借入金	-	-	-
税未収金	-	-	-	賞与等引当金	6	6	▲ 0
その他未収金	-	-	-	未払金	-	-	-
不納欠損引当金	-	-	-	支払保証債務	-	-	-
基金	-	-	-	その他未払金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	還付未済金	-	-	-
減債基金	-	-	-	リース債務	-	-	-
短期貸付金	4,279	4,279	-	その他流動負債	-	-	-
貸倒引当金	-	-	-	II 固定負債	72,653	74,513	▲ 1,859
その他流動資産	-	-	-	地方債	72,593	74,443	▲ 1,850
II 固定資産	81,145	84,060	▲ 2,914	長期借入金	-	-	-
事業用資産	8,652	8,879	▲ 228	他会計借入金	-	-	-
有形固定資産	8,652	8,879	▲ 228	その他長期借入金	-	-	-
土地	6,039	6,039	-	退職手当引当金	60	70	▲ 10
建物	2,613	2,841	▲ 228	その他引当金	-	-	-
工作物	-	-	-	リース債務	-	-	-
立木竹	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
船舶	-	-	-	負債の部合計	79,424	80,636	▲ 1,212
浮標等	-	-	-	純資産の部			
航空機	-	-	-	純資産	6,001	7,703	▲ 1,702
無形固定資産	-	-	-	(うち当期純資産増減額)	▲ 1,702	721	▲ 2,423
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
インフラ資産	-	-	-				
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物	-	-	-				
工作物	-	-	-				
無形固定資産	-	-	-				
地上権	-	-	-				
特許権等	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書	-	-	-				
リース資産	-	-	-				
ソフトウェア	-	-	-				
建設仮勘定	19	-	19				
投資その他の資産	72,474	75,180	▲ 2,706				
出資金	21,138	21,138	-				
法人等出資金	21,138	21,138	-				
公営企業会計出資金	-	-	-				
長期貸付金	49,378	51,637	▲ 2,258				
貸倒引当金	-	-	-				
基金	-	-	-				
減債基金	-	-	-				
減債基金借入金	-	-	-				
その他の基金	-	-	-				
その他基金借入金	-	-	-				
その他債権	1,958	2,406	▲ 448				
資産の部合計	85,424	88,339	▲ 2,914	純資産の部合計	6,001	7,703	▲ 1,702
				負債及び純資産の部合計	85,424	88,339	▲ 2,914

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	306	332	▲ 26
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	97	115	▲ 18
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	209	217	▲ 8
2 行政費用	10,328	10,603	▲ 274
税連動費用	—	—	—
給与関係費	65	71	▲ 6
物件費	44	6	38
維持補修費	16	10	7
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	9,928	10,257	▲ 329
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	274	252	21
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	6	6	▲ 0
退職手当引当金繰入額	▲ 5	1	▲ 5
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 10,022	▲ 10,270	248

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	413	478	▲ 65
地方債利息・手数料	413	478	▲ 65
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 413	▲ 478	65
通常収支差額	▲ 10,435	▲ 10,748	313
特別収支の部			
1 特別収入	—	6,536	▲ 6,536
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	6,536	▲ 6,536
2 特別費用	—	5,184	▲ 5,184
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	5,184	▲ 5,184
特別収支差額	—	1,352	▲ 1,352
当期収支差額	▲ 10,435	▲ 9,396	▲ 1,039
一般財源等配分調整額	7,531	10,657	▲ 3,126
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 2,904	1,260	▲ 4,165

事業類型：行政組織管理型 部 局：健康医療部
事業名：病院事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	306	332	▲ 26
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	97	115	▲ 18
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	0	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	209	217	▲ 8
行政支出	10,065	10,353	▲ 288
税連動支出	—	—	—
給与関係費	76	80	▲ 4
物件費	44	6	38
維持補修費	16	10	7
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	9,928	10,257	▲ 329
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	413	478	▲ 65
地方債利息・手数料	413	478	▲ 65
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 10,172	▲ 10,499	327

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	4,956	4,872	84
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	448	593	▲ 146
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	4,508	4,279	230
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2,315	5,031	▲ 2,715
公共施設等整備支出	65	—	65
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	2,250	5,031	▲ 2,781
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	2,641	▲ 158	2,799
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 7,531	▲ 10,657	3,126
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 7,531	▲ 10,657	3,126
一般財源等配分調整額	7,531	10,657	▲ 3,126
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 11,820	▲ 76,481	▲ 21,935	117,939	—	—	7,703
当期変動額	—	▲ 10,435	1,202	7,531	—	—	▲ 1,702
当期末残高	▲ 11,820	▲ 86,916	▲ 20,733	125,470	—	—	6,001

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加一減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				7,703	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	247				地方債の償還等により+460 旧成人病Cの減価償却等により-228
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		1,959			建設改良資金貸付金の減-2,258 地方債の償還等により+1,389 地方債の発行等により-642 移行前地方債の償還により-448
小 計	247	1,959	▲ 1,713		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	10				
小 計	10		10		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I ~ IIIの増減合計	257	1,959	▲ 1,702		
当期末純資産残高				6,001	

固定資産附属明細表 (病院事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	9,132	36,614	36,568	9,177	526	274	8,652
土地	6,039	30,301	30,301	6,039	—	—	6,039
建物	3,093	6,232	6,186	3,139	526	274	2,613
工作物	—	81	81	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	240	220	19	—	—	19
合 計	9,132	36,854	36,788	9,197	526	274	8,671

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：病院事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

①事業の概要

府立病院機構において提供する医療のうち、当該法人の事業経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費や不採算医療にかかる経費について、地方独立行政法人法の規定に基づき、運営費負担金を支出しています。また、医療機器の更新や施設の改修に要する経費に対し所要額の貸付を行っています。

②当該事業に関し説明すべき固有の事項

本事業のうち、運営費負担金の病院別決算額の内訳

（単位：千円）

	金 額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
大阪急性期・総合医療センター	1,156,695	0	0	0	1,156,695
大阪はびきの医療センター	1,132,442	0	0	0	1,132,442
大阪精神医療センター	1,792,763	0	0	0	1,792,763
大阪国際がんセンター	2,093,660	0	0	0	2,093,660
大阪母子医療センター	1,736,540	0	0	0	1,736,540
合 計	7,912,100	0	0	0	7,912,100

事業類型：行政組織管理型 部 局：健康医療部
事業名：病院事業

(14)公債管理事務事業 (目) 公衆衛生総務費

事業の概要

地方独立行政法人移行前に発行した地方債の償還債務に係る大阪府立病院機構からの償還負担金、及び大阪府水道部から大阪広域水道企業団への事業承継に伴い水道事業会計から一般会計に引き継がれた地方債にかかる元利償還金及び利息等を、一般会計に一旦収入させた後、公債管理特別会計に繰り出したもの。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	3,206,158,000	0	0	3,206,158,000	0
決 算 額	3,206,157,076	0	0	3,206,157,076	0

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地方独立行政法人大阪府立病院機構移行前地方債償還費公債管理特別会計繰出金	544,354,000	544,353,505	地方独立行政法人化前に発行した病院事業にかかる地方債の償還財源に充当するため、病院機構からの元利償還金を、一般会計に一旦収入させた後、公債管理特別会計への繰出しを行うために要した経費
2 大阪府水道事業企業債償還費公債管理特別会計繰出金	2,661,804,000	2,661,803,571	大阪府営水道の発行済み企業債にかかる償還金、利息等を大阪広域水道企業団から収入し、公債管理特別会計への繰出しを行うために要した経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	39,407	36,201	3,206	I 流動負債	6,422	6,313	109
現金預金	39,407	36,201	3,206	地方債	6,422	6,313	109
歳計現金等	39,407	36,201	3,206	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	0	0	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	35,594	42,017	▲ 6,422
その他流動資産	—	—	—	地方債	35,592	42,014	▲ 6,422
II 固定資産	15,422	17,887	▲ 2,465	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	3	3	▲ 0
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	42,017	48,330	▲ 6,313
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	12,812	5,758	7,054
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	7,054	9,746	▲ 2,692
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	15,422	17,887	▲ 2,465				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	15,422	17,887	▲ 2,465				
資産の部合計	54,828	54,087	741	純資産の部合計	12,812	5,758	7,054
				負債及び純資産の部合計	54,828	54,087	741

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	196	293	▲ 96
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	196	293	▲ 96
2 行政費用	3,209	6,563	▲ 3,354
税連動費用	—	—	—
給与関係費	2	2	0
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	3,206	6,561	▲ 3,355
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	0	0	0
退職手当引当金繰入額	0	0	0
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 3,012	▲ 6,270	3,258

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	862	1,043	▲ 181
地方債利息・手数料	862	1,043	▲ 181
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 862	▲ 1,043	181
通常収支差額	▲ 3,874	▲ 7,313	3,439
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 3,874	▲ 7,313	3,439
一般財源等配分調整額	1,408	1,753	▲ 345
一般会計からの繰入金	3,206	6,561	▲ 3,355
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	741	1,001	▲ 260

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	196	293	▲ 96
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	196	293	▲ 96
行政支出	3,209	6,563	▲ 3,354
税連動支出	—	—	—
給与関係費	3	2	0
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	3,206	6,561	▲ 3,355
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	862	1,043	▲ 181
地方債利息・手数料	862	1,043	▲ 181
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 3,874	▲ 7,313	3,439

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	2,465	5,560	▲ 3,094
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	2,465	5,560	▲ 3,094
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	2,465	5,560	▲ 3,094
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,408	▲ 1,753	345
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 1,408	▲ 1,753	345
一般財源等配分調整額	1,408	1,753	▲ 345
一般会計からの繰入金	3,206	6,561	▲ 3,355
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	36,201	29,640	6,561
形式収支	39,407	36,201	3,206
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	39,407	36,201	3,206

純資産変動計算書

(単位：百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 53,951	▲ 45,934	51,408	18,034	36,201	—	5,758
当期変動額	—	▲ 3,874	6,313	1,408	3,206	—	7,054
当期末残高	▲ 53,951	▲ 49,807	57,721	19,443	39,407	—	12,812

純資産変動分析表

(単位：百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				5,758	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	3,848				大阪府営水道企業債償還債務負担金の減 -2,465 地方債の償還等により +6,313
小 計	3,848		3,848		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	0				
小 計	0		0		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	3,206				一般会計からの繰入れによる歳計現金等の 増(水道企業債分 +2,662)
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計	3,206	0	3,206		
I～IIIの増減合計	7,054	0	7,054		
当期末純資産残高				12,812	

注記（事業別財務諸表：公債管理事務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

地方独立行政法人移行前に発行した地方債の償還債務に係る大阪府立病院機構からの償還負担金、及び大阪府水道部から大阪広域水道企業団への事業承継に伴い水道事業会計から一般会計に引き継がれた地方債にかかる元利償還金及び利息等を、一般会計に一旦収入させた後、公債管理特別会計に繰り出しています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：健康医療部
事業名：公債管理事務事業

(15) 疾病対策事業 (目) 予防費

事業の概要

難病（厚生労働省指定の指定難病 3 3 1 疾病、特定疾患 4 疾患、先天性血液凝固因子欠乏症及び府指定 3 疾患）及び肝炎（インターフェロン治療・インターフェロンフリー治療・核酸アナログ製剤治療）の医療費助成、ハンセン病回復者への支援及びハンセン病問題の普及啓発、臓器移植の普及啓発を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	10,328,553,000	5,029,021,000	0	31,710,000	5,267,822,000
決 算 額	9,707,467,971	5,185,386,733	0	24,439,418	4,497,641,820

■ 主な個別事業

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 指定難病医療費援助費	8,994,751,000	8,591,234,741	指定難病患者の医療費助成に要した経費
2 肝炎医療費援助費	887,269,000	721,594,020	肝炎患者の医療費助成に要した経費
3 先天性血液凝固因子障がい医療援助費	43,801,000	37,215,673	先天性血液凝固因子障がい等患者の医療費助成に要した経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	0	0	▲ 0	I 流動負債	51	55	▲ 3
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	1	1	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	51	53	▲ 1
その他未収金	1	1	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 0	▲ 0	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	2	▲ 2
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	636	678	▲ 43
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	15	2	13	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	636	678	▲ 43
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	687	733	▲ 46
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 672	▲ 731	59
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	50	▲ 15	65
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	2	▲ 2				
ソフトウェア	15	—	15				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	15	2	13	純資産の部合計	▲ 672	▲ 731	59
				負債及び純資産の部合計	15	2	13

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	5,186	6,678	▲ 1,492
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	5,185	6,675	▲ 1,490
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	3	▲ 3
2 行政費用	10,324	15,072	▲ 4,748
税連動費用	—	—	—
給与関係費	607	656	▲ 49
物件費	194	235	▲ 41
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	9,354	13,824	▲ 4,470
負担金・補助金・交付金等	99	256	▲ 157
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	4	▲ 1
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 0	▲ 0	0
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	51	53	▲ 1
退職手当引当金繰入額	16	45	▲ 28
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 5,138	▲ 8,394	3,256

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 5,138	▲ 8,394	3,256
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	2	—	2
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	2	—	2
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 2	—	▲ 2
当期収支差額	▲ 5,141	▲ 8,394	3,253
一般財源等配分調整額	5,191	8,379	▲ 3,189
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	50	▲ 15	65

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	5,186	6,678	▲ 1,492
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	5,185	6,675	▲ 1,490
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	3	▲ 3
行政支出	10,359	15,053	▲ 4,695
税連動支出	—	—	—
給与関係費	709	738	▲ 29
物件費	194	235	▲ 41
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	9,354	13,824	▲ 4,470
負担金・補助金・交付金等	102	256	▲ 155
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 5,173	▲ 8,375	3,202

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	16	—	16
公共施設等整備支出	16	—	16
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 16	—	▲ 16
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 5,189	▲ 8,375	3,187
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	2	4	▲ 2
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	2	4	▲ 2
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 2	▲ 4	2
収支差額合計	▲ 5,191	▲ 8,379	3,189
一般財源等配分調整額	5,191	8,379	▲ 3,189
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 888	▲ 54,301	3	54,465	—	—	▲ 721
当期変動額	—	▲ 5,141	—	5,191	—	—	50
当期末残高	▲ 888	▲ 59,442	3	59,656	—	—	▲ 672

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 721	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	13				
小 計	13		13		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	34				
小 計	34		34		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2				
小 計	2	0	2		
I～IIIの増減合計	50	0	50		
当期末純資産残高				▲ 672	

固定資産附属明細表 (疾病対策事業)

【健康医療部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	18	—	18	—	—	2	—
ソフトウェア	—	16	1	15	—	1	15
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	18	16	19	15	—	2	15

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 健康医療部
事業名: 疾病対策事業

注記（事業別財務諸表：疾病対策事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

難病（厚生労働省指定の指定難病 331 疾病、特定疾患 4 疾患、先天性血液凝固因子欠乏症及び府指定 3 疾患）及び肝炎（インターフェロン治療・インターフェロンフリー治療・核酸アナログ製剤治療）の医療費助成、ハンセン病回復者への支援及びハンセン病問題の普及啓発、臓器移植の普及啓発を行っています。

(16)感染症対策事業 (目) 予防費

事業の概要

感染症の発生予防・まん延防止を図るため、医療提供体制や検査機会を確保するとともに、予防接種の推進及び人材養成・正しい知識の普及啓発など総合的な感染症対策を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	764,669,000	351,147,000	0	6,974,000	406,548,000
決 算 額	644,810,964	337,566,752	0	405,054	306,839,158

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 結核対策関連事業費	237,159,000	213,029,294	結核患者への医療給付、結核の早期発見・まん延防止のための患者管理検診や接触者健診の実施、私立学校・施設での定期健診に対する補助等に要する経費
2 予防接種事故救済等対策費	166,307,000	155,177,303	予防接種により健康被害を受けた者に対する救済を図るため、市町村が実施する年金や医療費等の給付及び健康被害の調査に対する負担等に要する経費
3 感染症予防対策費	113,478,000	107,518,334	感染症指定医療機関に対する運営費補助、医師からの届出に基づく感染症発生状況等の収集・分析及び患者発生時における積極的疫学調査等に要する経費
4 新型インフルエンザ対策費	134,427,000	66,685,075	新型インフルエンザの入院患者を受け入れる医療機関の設備整備に対する補助、抗インフルエンザウイルス薬や防護服の備蓄及び医療従事者への研修の実施に要する経費

5	先天性風しん症候群対策事業費	61,664,000	61,663,128	先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を希望する女性やその配偶者等への抗体検査の実施・抗体価が不十分である者を対象にした予防接種費用の補助に要する経費
6	エイズ予防対策費	39,069,000	35,616,472	H I V・エイズに関する正しい知識の普及啓発、相談指導・検査体制の確保などに加え、急増している梅毒について検査機会を拡充するとともに若年層や感染者報告数の多い層を中心とした啓発に要する経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	53	58	▲ 5
現金預金	—	—	—	地方債	1	—	▲ 1
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	52	58	▲ 6
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	657	766	▲ 109
その他流動資産	—	—	—	地方債	9	10	▲ 1
II 固定資産	4	6	▲ 2	長期借入金	—	—	—
事業用資産	0	0	▲ 0	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	0	0	▲ 0	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	648	756	▲ 108
建物	0	0	▲ 0	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	710	824	▲ 114
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 706	▲ 819	113
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	62	▲ 52	114
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	4	6	▲ 2				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	4	6	▲ 2	純資産の部合計	▲ 706	▲ 819	113
				負債及び純資産の部合計	4	6	▲ 2

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	338	571	▲ 233
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	0	▲ 0
国庫支出金(行政費用充当)	338	569	▲ 232
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	2	▲ 1
2 行政費用	1,322	2,174	▲ 852
税連動費用	—	—	—
給与関係費	623	696	▲ 73
物件費	153	803	▲ 650
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	147	150	▲ 3
負担金・補助金・交付金等	354	380	▲ 26
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	1	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	52	58	▲ 6
退職手当引当金繰入額	▲ 9	84	▲ 93
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 984	▲ 1,603	618

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	0	—
地方債利息・手数料	0	0	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 0	—
通常収支差額	▲ 984	▲ 1,603	618
特別収支の部			
1 特別収入	—	41	▲ 41
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	41	▲ 41
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	0	—	0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	0	—	0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 0	41	▲ 41
当期収支差額	▲ 984	▲ 1,561	577
一般財源等配分調整額	1,046	1,509	▲ 463
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	62	▲ 52	114

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	338	571	▲ 233
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	0	▲ 0
国庫支出金(行政支出充当)	338	569	▲ 232
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	2	▲ 1
行政支出	1,384	2,120	▲ 736
税連動支出	—	—	—
給与関係費	729	786	▲ 57
物件費	153	803	▲ 650
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	147	150	▲ 3
負担金・補助金・交付金等	354	380	▲ 26
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	0	—
地方債利息・手数料	0	0	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,046	▲ 1,549	503

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	41	▲ 41
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	41	▲ 41
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	2	▲ 2
公共施設等整備支出	—	2	▲ 2
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	40	▲ 40
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,046	▲ 1,509	463
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 1,046	▲ 1,509	463
一般財源等配分調整額	1,046	1,509	▲ 463
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	5,714	▲ 17,683	175	11,026	—	—	▲ 768
当期変動額	—	▲ 984	—	1,046	—	—	62
当期末残高	5,714	▲ 18,667	175	12,071	—	—	▲ 706

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 768	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		0			
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		2			
小 計		2	▲ 2		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	61				
小 計	61		61		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2				
小 計	2		2		
I～IIIの増減合計	63	2	62		
当期末純資産残高				▲ 706	

固定資産附属明細表 (感染症対策事業)

【健康医療部】

(単位：百万円)

固定資産（有形）

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	0	—	—	0	0	0	0
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	0	—	—	0	0	0	0
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	38	—	2	36	32	2	4
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	38	—	2	37	32	2	4

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：感染症対策事業

注記（事業別財務諸表：感染症対策事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び予防接種法に基づき、感染症患者に対する医療（公費）の給付、感染症予防及びまん延防止対策、普及啓発等を行っています。

(17)母子保健事業 (目) 健康増進費

事業の概要

母子保健に関すること、周産期医療・母子医療（小児慢性特定疾病医療費支給事業、医療給付・自立支援医療費（育成医療）支給事業、未熟児養育医療給付事業）に関すること、不妊対策事業・先天性代謝異常等検査事業・母体保護法に関することを行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	3,155,491,000	1,610,711,000	0	36,894,000	1,507,886,000
決 算 額	3,036,867,474	1,612,210,254	0	37,036,600	1,387,620,620

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 先天性代謝異常等検査事業費	92,181,000	88,160,231	先天性代謝異常等の早期発見・早期治療のため、新生児を対象に25種類以上の疾患を確認できるマススクリーニング検査実施に要する経費
2 母子保健医療推進事業費（義務的経費）	1,273,004,000	1,240,299,101	小児慢性特定疾病など治療を必要とする児童等に対し、医療費等の負担軽減を図るため、医療費の支給等に要する経費
3 不妊対策事業費（義務的経費）	643,978,000	606,892,765	不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されず、高額な医療費のかかる特定不妊治療に要する費用の助成に要する経費
4 母子保健医療推進事業費（政策的経費）	90,615,000	83,045,000	子育ての孤立化を防ぎ、支援の必要な家庭に対し適切なサービス提供に結び付けることができるよう乳児のいる家庭を訪問する事業を実施する市町村への助成に要する経費
5 周産期医療体制整備事業費	899,228,000	875,240,276	高度な周産期医療を提供する周産期母子医療センターの運営に要する費用を助成するとともに、地域の医療機関の要請に応じ危険な状態にある母体、新生児を専門医療機関に緊急搬送する体制や、府内を3地区に分けて休日・夜間に未受診妊産婦など産婦人科救急患者を受入れる体制整備に要する経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	0	▲ 0	I 流動負債	36	43	▲ 7
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	0	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	36	42	▲ 6
その他未収金	—	0	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	▲ 0	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	1	▲ 1
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	443	539	▲ 96
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	8	3	5	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	443	539	▲ 96
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	479	583	▲ 103
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 471	▲ 579	108
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	30	▲ 89	118
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	2	2	▲ 0				
図書	—	—	—				
リース資産	—	1	▲ 1				
ソフトウェア	6	—	6				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	8	3	5	純資産の部合計	▲ 471	▲ 579	108
				負債及び純資産の部合計	8	3	5

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1,648	1,425	223
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	35	35	—
使用料及び手数料	0	0	0
国庫支出金(行政費用充当)	1,612	1,390	222
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	0	1
2 行政費用	3,501	3,466	35
税連動費用	—	—	—
給与関係費	425	542	▲ 117
物件費	310	314	▲ 4
維持補修費	0	—	0
社会保障扶助費	1,685	1,766	▲ 81
負担金・補助金・交付金等	1,031	690	341
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	2	3	▲ 1
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 0	▲ 0	▲ 0
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	36	42	▲ 6
退職手当引当金繰入額	12	110	▲ 98
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	0	0	0
行政収支差額	▲ 1,853	▲ 2,042	188

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 1,853	▲ 2,042	188
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 1,853	▲ 2,042	188
一般財源等配分調整額	1,883	1,953	▲ 70
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	30	▲ 89	118

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：母子保健事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1,648	1,425	223
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	35	35	▲ 0
使用料及び手数料	0	0	0
国庫支出金(行政支出充当)	1,612	1,390	222
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	0	1
行政支出	3,523	3,375	148
税連動支出	—	—	—
給与関係費	497	606	▲ 109
物件費	310	314	▲ 4
維持補修費	0	—	0
社会保障扶助費	1,685	1,766	▲ 81
負担金・補助金・交付金等	1,031	690	341
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,875	▲ 1,951	76

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	7	—	7
公共施設等整備支出	7	—	7
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 7	—	▲ 7
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,882	▲ 1,951	69
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	1	2	▲ 1
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	1	2	▲ 1
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 1	▲ 2	1
収支差額合計	▲ 1,883	▲ 1,953	70
一般財源等配分調整額	1,883	1,953	▲ 70
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	3,039	▲ 17,737	1,243	12,954	—	—	▲ 501
当期変動額	—	▲ 1,853	—	1,883	—	—	30
当期末残高	3,039	▲ 19,591	1,243	14,837	—	—	▲ 471

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 501	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	5				
小 計	5		5		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	23				
小 計	23		23		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)	2				
小 計	2	0	2		
I～IIIの増減合計	30	0	30		
当期末純資産残高				▲ 471	

固定資産附属明細表 (母子保健事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	3	—	—	3	1	0	2
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	14	—	14	—	—	1	—
ソフトウェア	—	7	0	6	—	0	6
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	16	7	14	9	1	2	8

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：母子保健事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

母子保健に関すること、周産期医療・母子医療（小児慢性特定疾病医療費支給事業・自立支援医療費（育成医療）支給事業、未熟児養育医療給付事業、結核児童療育医療給付事業）に関すること、不妊対策事業・先天性代謝異常等検査事業・母体保護法に関することをしています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：母子保健事業

(18)大阪がん循環器病予防センター事業 (目) 健康増進費

事業の概要

がん検診及び特定健診・特定保健指導の技術水準維持に必要な支援機能として『大阪がん循環器病予防センター』を運営する公益財団法人大阪府保健医療財団に対し、事業委託を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	187,342,000	0	0	982,000	186,360,000
決 算 額	187,342,000	0	0	982,360	186,359,640

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 がん検診精度管理委託事業	68,998,000	68,998,000	組織型検診体制を推進するとともにがん検診の技術水準の維持向上を図るために、市町村のがん検診事業を分析・評価し、課題を明確化するとともに改善方策についての指導・助言を行い、市町村がん検診事業を支援
2 循環器疾患予防研究業務委託事業	118,344,000	118,344,000	市町村国保等医療保険者の医療費・特定健診等のデータを収集・分析し、健康づくり技法(ノウハウ)の開発を行うなど、府民の健康づくりを推進する循環器疾患予防研究業務を行うために要した経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	414	394	20
現金預金	—	—	—	地方債	411	392	20
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	3	3	0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	2,183	2,410	▲ 227
その他流動資産	—	—	—	地方債	2,158	2,384	▲ 226
II 固定資産	3,663	3,840	▲ 177	長期借入金	—	—	—
事業用資産	3,645	3,822	▲ 177	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	3,645	3,822	▲ 177	その他長期借入金	—	—	—
土地	568	568	—	退職手当引当金	25	26	▲ 1
建物	3,077	3,254	▲ 177	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	2,598	2,805	▲ 207
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	1,065	1,036	30
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	30	108	▲ 78
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	18	18	—				
出資金	18	18	—				
法人等出資金	18	18	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	3,663	3,840	▲ 177	純資産の部合計	1,065	1,036	30
				負債及び純資産の部合計	3,663	3,840	▲ 177

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	1	1	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	1	1	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	317	306	12
税連動費用	—	—	—
給与関係費	32	27	5
物件費	187	170	17
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	93	97	▲ 3
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	3	3	0
退職手当引当金繰入額	1	9	▲ 8
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 316	▲ 305	▲ 12

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	33	36	▲ 3
地方債利息・手数料	33	36	▲ 3
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 33	▲ 36	3
通常収支差額	▲ 349	▲ 340	▲ 9
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 349	▲ 340	▲ 9
一般財源等配分調整額	256	235	21
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 93	▲ 106	12

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	1	1	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	1	1	0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	224	200	24
税連動支出	—	—	—
給与関係費	37	30	7
物件費	187	170	17
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	33	36	▲ 3
地方債利息・手数料	33	36	▲ 3
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 256	▲ 235	▲ 21

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 256	▲ 235	▲ 21
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 256	▲ 235	▲ 21
一般財源等配分調整額	256	235	21
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	600	▲ 3,042	950	2,527	—	—	1,036
当期変動額	—	▲ 349	123	256	—	—	30
当期末残高	600	▲ 3,391	1,073	2,783	—	—	1,065

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,036	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	29				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計	29		29		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1				
小 計	1		1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計		0	▲ 0		
I～IIIの増減合計	30	0	30		
当期末純資産残高				1,065	

固定資産附属明細表 (大阪がん循環器病予防センター事業)

【健康医療部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	5,384	—	133	5,251	1,606	93	3,645
土地	568	—	—	568	—	—	568
建物	4,815	—	133	4,683	1,606	93	3,077
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	5,384	—	133	5,251	1,606	93	3,645

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 施設運営型 部 局: 健康医療部
事業名: 大阪がん循環器病予防センター事業

注記（事業別財務諸表：大阪がん循環器病予防センター事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

がん検診及び特定健診・特定保健指導の技術水準維持に必要な支援機能として「大阪がん循環器病予防センター」を運営する公益財団法人大阪府保健医療財団に対して事業委託を行っています。

(19)こころの健康総合センター管理運営事業 (目) 精神衛生費

事業の概要

精神保健の向上及び精神障がい者の福祉の増進を図るため、精神保健及び精神障がい者の福祉に関する知識の普及、調査研究、相談指導などを行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	31,056,000	10,584,000	0	156,000	20,316,000
決 算 額	27,179,332	9,059,777	0	33,547	18,086,008

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 こころの健康総合センター管理運営事業	31,056,000	27,179,332	<p>【管理運営費】 大阪府こころの健康総合センターの管理運営に要した経費</p> <p>【団体支援・連携事業費】 精神保健福祉団体との連携強化、公民協働事業の推進に要した経費</p> <p>【企画・教育研修事業費】 精神保健に関する企画、教育研修の実施に要した経費 (ゲートキーパー研修の開催) ・計画 1,000人 40回 ・実績 1,349人 42回</p> <p>【相談事業費】 精神保健福祉に関する一般相談、集団活動及び保健所心理技師派遣を行うとともに、依存症に関する専門的な相談を行うために要した経費</p> <p>【地域ケア事業費】 精神保健及び精神障がい者福祉に関する地域ケア事業の実施に要した経費</p> <p>【調査研究・情報提供事業費】 精神保健に関する調査研究、関係機関や府民に対して情報提供を行うために要した経費</p>

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	0	▲ 0	I 流動負債	217	209	9
現金預金	—	—	—	地方債	198	188	10
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	0	▲ 0	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	19	20	▲ 1
その他未収金	—	0	▲ 0	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	786	1,006	▲ 220
その他流動資産	—	—	—	地方債	568	766	▲ 198
II 固定資産	2,679	2,702	▲ 23	長期借入金	—	—	—
事業用資産	2,679	2,702	▲ 23	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	2,679	2,702	▲ 23	その他長期借入金	—	—	—
土地	2,099	2,099	—	退職手当引当金	218	240	▲ 22
建物	577	600	▲ 23	その他引当金	—	—	—
工作物	3	3	▲ 0	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	1,004	1,215	▲ 211
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	1,676	1,487	188
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	188	147	42
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	0	0	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	0	—	0				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	2,679	2,702	▲ 23	純資産の部合計	1,676	1,487	188
				負債及び純資産の部合計	2,679	2,702	▲ 23

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	0	—	0
使用料及び手数料	0	0	0
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	289	331	▲ 42
税連動費用	—	—	—
給与関係費	234	248	▲ 15
物件費	12	14	▲ 2
維持補修費	4	5	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	1	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	23	23	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	19	20	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 4	20	▲ 24
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 289	▲ 331	42

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	18	21	▲ 3
地方債利息・手数料	18	21	▲ 3
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 18	▲ 21	3
通常収支差額	▲ 307	▲ 351	45
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	0	0	▲ 0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	0	▲ 0
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 0	▲ 0	0
当期収支差額	▲ 307	▲ 352	45
一般財源等配分調整額	307	319	▲ 12
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	0	▲ 32	32

事業類型：施設運営型 部 局：健康医療部
事業名：こころの健康総合センター管理運営事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	0	—	0
使用料及び手数料	0	0	0
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	289	299	▲ 10
税連動支出	—	—	—
給与関係費	272	279	▲ 8
物件費	12	14	▲ 2
維持補修費	4	5	▲ 0
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	1	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	18	21	▲ 3
地方債利息・手数料	18	21	▲ 3
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 306	▲ 319	13

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	0	—	0
公共施設等整備支出	0	—	0
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 0	—	▲ 0
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 307	▲ 319	12
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 307	▲ 319	12
一般財源等配分調整額	307	319	▲ 12
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	229	▲ 2,628	1,257	2,629	—	—	1,487
当期変動額	—	▲ 307	188	307	—	—	188
当期末残高	229	▲ 2,935	1,446	2,936	—	—	1,676

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				1,487	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	166				地方債の償還等により+166
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計	166		166		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	22				
小 計	22		22		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		0			
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1	0	1		
I～IIIの増減合計	188	0	188		
当期末純資産残高				1,676	

固定資産附属明細表 (こころの健康総合センター管理運営事業)

【健康医療部】

固定資産(有形)

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	3,275	—	—	3,275	596	23	2,679
土地	2,099	—	—	2,099	—	—	2,099
建物	1,149	—	—	1,149	573	23	577
工作物	27	—	—	27	24	0	3
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	5	—	—	5	5	—	0
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	0	—	0	—	—	0
合 計	3,281	0	—	3,281	602	23	2,679

固定資産(無形)

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：こころの健康総合センター管理運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

精神保健の向上及び精神障がい者の福祉の増進を図るため、精神保健及び精神障がい者の福祉に関する知識の普及、調査研究、相談指導などを行っています。

事業類型：施設運営型 部 局：健康医療部
事業名：こころの健康総合センター管理運営事業

(20)衛生研究所事業 (目) 衛生研究所費

事業の概要

平成 29 年 4 月に大阪市と共同で設立した地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所が、定款、中期目標及び中期計画に掲げた施策を着実に推進し、地方衛生研究所としての機能を発揮できるように運営に必要な経費を交付するとともに、運営に必要なサポートを行ったもの。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	1,280,270,000	0	0	36,013,000	1,244,257,000
決 算 額	1,266,436,399	0	0	34,755,973	1,231,680,426

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所運営費交付金	1,244,087,000	1,231,672,736	地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所の運営に必要な経費を交付

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	9	8	2
現金預金	—	—	—	地方債	5	5	0
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	4	3	1
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	110	103	7
その他流動資産	—	—	—	地方債	68	73	▲ 5
II 固定資産	115	116	▲ 1	長期借入金	—	—	—
事業用資産	10	11	▲ 1	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	10	11	▲ 1	その他長期借入金	—	—	—
土地	1	1	—	退職手当引当金	42	30	12
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	9	10	▲ 1	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	120	111	9
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 5	5	▲ 10
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 10	75	▲ 84
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	104	104	—				
出資金	104	104	—				
法人等出資金	104	104	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	115	116	▲ 1	純資産の部合計	▲ 5	5	▲ 10
				負債及び純資産の部合計	115	116	▲ 1

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
2 行政費用	1,335	1,150	186
税連動費用	—	—	—
給与関係費	48	33	15
物件費	0	0	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,266	1,315	▲ 49
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	1	1	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	4	3	1
退職手当引当金繰入額	15	▲ 203	219
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 1,335	▲ 1,149	▲ 186

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	0	1	▲ 0
地方債利息・手数料	0	1	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 0	▲ 1	0
通常収支差額	▲ 1,336	▲ 1,150	▲ 186
特別収支の部			
1 特別収入	—	104	▲ 104
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	104	▲ 104
その他特別収入	—	0	▲ 0
2 特別費用	—	237	▲ 237
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	216	▲ 216
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	22	▲ 22
特別収支差額	—	▲ 133	133
当期収支差額	▲ 1,336	▲ 1,283	▲ 53
一般財源等配分調整額	1,287	1,347	▲ 60
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 49	64	▲ 113

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	0	0	▲ 0
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	▲ 0
行政支出	1,321	1,353	▲ 32
税連動支出	—	—	—
給与関係費	55	38	17
物件費	0	0	▲ 0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1,266	1,315	▲ 49
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	0	1	▲ 0
地方債利息・手数料	0	1	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,321	▲ 1,353	32

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	35	6	28
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	35	6	28
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	35	6	28
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	35	6	28
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,287	▲ 1,347	60
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 1,287	▲ 1,347	60
一般財源等配分調整額	1,287	1,347	▲ 60
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 878	▲ 7,559	62	8,381	—	—	5
当期変動額	—	▲ 1,336	39	1,287	—	—	▲ 10
当期末残高	▲ 878	▲ 8,895	101	9,668	—	—	▲ 5

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				5	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	4				
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計	4		4		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		12			
小 計		12	▲ 12		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)		1			
小 計		1	▲ 1		
I～IIIの増減合計	4	13	▲ 10		
当期末純資産残高				▲ 5	

固定資産附属明細表 (衛生研究所事業)

【健康医療部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	59	—	—	59	49	1	10
土地	1	—	—	1	—	—	1
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	58	—	—	58	49	1	9
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	—	—	—	—	—	—	—
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	59	—	—	59	49	1	10

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 健康医療部
事業名: 衛生研究所事業

注記（事業別財務諸表：衛生研究所事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

平成 29 年 4 月に大阪市と共同で設立した地方独立行政法人大阪健康安全基盤研究所が、定款、中期目標及び中期計画に掲げた施策を着実に推進し、地方衛生研究所としての機能を発揮できるように運営に必要な経費を交付するとともに、運営に必要なサポートを行っています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：健康医療部
事業名：衛生研究所事業

(21)食品流通監視事業 (目) 食品衛生費

事業の概要

羽曳野食肉衛生検査所では、と畜検査及び施設の衛生管理指導等を実施し、食鳥検査センターでは、食鳥検査及び施設の衛生管理指導等を実施した。また、食品衛生検査所は中央卸売市場において、流通食品の検査及び施設監視等を実施した。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	56,061,000	1,210,000	0	19,703,000	35,148,000
決 算 額	48,173,185	1,118,000	0	15,554,658	31,500,527

「と畜検査頭数」

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
検査頭数	12,724	12,306	10,822

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 食肉衛生検査所運営費	17,318,000	15,080,491	所管する府内と畜場における、と畜検査、放射性物質スクリーニング検査及びと畜場の衛生管理指導を実施 また、牛海綿状脳症対策特別措置法に基づき、牛のBSEスクリーニング検査を実施

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	49	37	11
現金預金	—	—	—	地方債	36	3	33
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	6	28	▲ 22
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	6	6	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	86	392	▲ 306
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	36	▲ 36
II 固定資産	24	28	▲ 4	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	76	339	▲ 263
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	11	17	▲ 6
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	135	429	▲ 295
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 111	▲ 402	291
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	291	18	273
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	7	5	2				
図書	—	—	—				
リース資産	17	23	▲ 6				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	24	28	▲ 4	純資産の部合計	▲ 111	▲ 402	291
				負債及び純資産の部合計	24	28	▲ 4

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	16	19	▲ 3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	15	18	▲ 3
国庫支出金(行政費用充当)	1	1	0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
2 行政費用	114	419	▲ 305
税連動費用	—	—	—
給与関係費	306	345	▲ 39
物件費	27	28	▲ 1
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	7	8	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	7	7	0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	6	28	▲ 22
退職手当引当金繰入額	▲ 240	3	▲ 242
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 98	▲ 400	302

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	1	1	▲ 0
地方債利息・手数料	1	1	▲ 0
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 1	▲ 1	0
通常収支差額	▲ 98	▲ 401	303
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	0	▲ 0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	0	▲ 0
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	▲ 0	0
当期収支差額	▲ 98	▲ 401	303
一般財源等配分調整額	385	415	▲ 30
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	287	14	273

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：食品流通監視事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	16	19	▲ 3
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	15	18	▲ 3
国庫支出金(行政支出充当)	1	1	0
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	0	0
行政支出	392	427	▲ 35
税連動支出	—	—	—
給与関係費	357	390	▲ 33
物件費	27	28	▲ 1
維持補修費	0	1	▲ 1
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	7	8	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	1	1	▲ 0
地方債利息・手数料	1	1	▲ 0
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 376	▲ 408	32

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	3	1	2
公共施設等整備支出	3	1	2
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 3	▲ 1	▲ 2
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 379	▲ 409	30
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	6	6	▲ 0
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	6	6	▲ 0
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 6	▲ 6	0
収支差額合計	▲ 385	▲ 415	30
一般財源等配分調整額	385	415	▲ 30
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 608	▲ 3,360	21	3,545	—	—	▲ 402
当期変動額	—	▲ 98	3	385	—	—	291
当期末残高	▲ 608	▲ 3,458	25	3,930	—	—	▲ 111

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 402	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		0			
小 計		0	▲ 0		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	269				退職手当引当金の減 +263
小 計	269		269		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	22				
小 計	22		22		
I～IIIの増減合計	291	0	291		
当期末純資産残高				▲ 111	

固定資産附属明細表 (食品流通監視事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	30	4	1	32	25	1	7
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	42	—	—	42	26	6	17
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	72	4	1	75	51	7	24

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：食品流通監視事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

食肉衛生検査所では、と畜検査を実施し、食鳥検査事務所（2か所）では簡易食鳥検査を行い、精密検査は食鳥検査センターで実施するとともに、各施設の衛生管理の指導等を実施しています。また、食品衛生検査所は中央卸売市場において、流通食品の検査並びに施設監視等を実施しています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：食品流通監視事業

(22)保健所管理運営事業 (目) 保健所運営費

事業の概要

地域保健法の規定により都道府県は保健所の設置主体と定められており、これにより府が設置する保健所の管理・運営を行った。
事業の主な内容は、大阪府所管 1 1 保健所の施設維持管理等の経費や、保健所試験・検査に要したものの。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国庫	起債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	407,866,000	915,000	31,000,000	66,210,000	309,741,000
決 算 額	337,898,561	462,000	31,000,000	51,652,638	254,783,923

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 保健所運営費	286,278,000	251,198,961	大阪府所管 1 1 保健所の管理・運営に要した経費
2 保健所施設整備事業費	42,117,000	42,116,760	保健所施設の老朽化及び保健所の良好な衛生環境の保持のため、泉佐野保健所の空調設備の改修に要した経費
3 保健所検査室整備事業費	73,138,000	42,310,620	平成 31 年 4 月に寝屋川市が中核市に移行し、寝屋川保健所が市に移管されることに伴い、現保健所に未整備の検査室等を整備するために要した経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	968	239	729
現金預金	—	—	—	地方債	854	139	716
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	91	78	13
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	23	22	0
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1,855	2,563	▲ 708
その他流動資産	—	—	—	地方債	831	1,655	▲ 823
II 固定資産	5,466	6,032	▲ 566	長期借入金	—	—	—
事業用資産	5,358	5,910	▲ 551	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	5,358	5,910	▲ 551	その他長期借入金	—	—	—
土地	2,190	2,454	▲ 264	退職手当引当金	961	838	123
建物	3,109	3,390	▲ 281	その他引当金	—	—	—
工作物	60	66	▲ 6	リース債務	63	70	▲ 7
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	2,824	2,803	21
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	2,642	3,229	▲ 587
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 310	181	▲ 491
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	22	25	▲ 3				
図書	—	—	—				
リース資産	86	92	▲ 7				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	5	▲ 5				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	5,466	6,032	▲ 566	純資産の部合計	2,642	3,229	▲ 587
				負債及び純資産の部合計	5,466	6,032	▲ 566

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	37	62	▲ 25
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	34	58	▲ 24
国庫支出金(行政費用充当)	0	1	▲ 0
財産収入	0	1	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	2	▲ 1
2 行政費用	1,422	1,255	167
税連動費用	—	—	—
給与関係費	981	922	59
物件費	158	173	▲ 14
維持補修費	76	61	14
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	7	7	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	166	166	▲ 0
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	91	78	13
退職手当引当金繰入額	▲ 58	▲ 153	95
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 1,385	▲ 1,193	▲ 192

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	7	8	▲ 1
地方債利息・手数料	7	8	▲ 1
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 7	▲ 8	1
通常収支差額	▲ 1,393	▲ 1,201	▲ 192
特別収支の部			
1 特別収入	—	1	▲ 1
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	1	▲ 1
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	416	20	396
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	1	19	▲ 18
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	0	1	▲ 1
その他特別費用	415	—	415
特別収支差額	▲ 416	▲ 19	▲ 396
当期収支差額	▲ 1,808	▲ 1,220	▲ 588
一般財源等配分調整額	1,473	1,335	137
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 336	115	▲ 451

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	37	62	▲ 25
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	34	58	▲ 24
国庫支出金(行政支出充当)	0	1	▲ 0
財産収入	0	1	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	2	2	▲ 1
行政支出	1,397	1,293	104
税連動支出	—	—	—
給与関係費	1,156	1,052	104
物件費	158	173	▲ 14
維持補修費	76	61	14
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	7	7	▲ 0
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	7	8	▲ 1
地方債利息・手数料	7	8	▲ 1
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 1,368	▲ 1,240	▲ 128

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	81	76	5
公共施設等整備支出	81	76	5
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 81	▲ 76	▲ 5
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 1,449	▲ 1,316	▲ 133
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	24	20	4
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	24	20	4
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	▲ 24	▲ 20	▲ 4
収支差額合計	▲ 1,473	▲ 1,335	▲ 137
一般財源等配分調整額	1,473	1,335	137
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位：百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	894	▲ 14,320	1,937	14,441	—	—	2,953
当期変動額	—	▲ 1,808	26	1,473	—	—	▲ 310
当期末残高	894	▲ 16,128	1,963	15,913	—	—	2,642

純資産変動分析表

(単位：百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				2,953	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)		484			八尾保健所無償譲渡による資産の減 -302 旧守口保健所跡地の移管による資産の減 -176
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	26				
小 計	26	484	▲ 458		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	142				退職手当引当金の減 +135
小 計	142		142		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	6				
小 計	6		6		
I～IIIの増減合計	174	484	▲ 310		
当期末純資産残高				2,642	

固定資産附属明細表 (保健所管理運営事業)

【健康医療部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	9,568	381	980	8,970	3,611	251	5,358
土地	2,454	—	264	2,190	—	—	2,190
建物	6,746	353	659	6,440	3,331	247	3,109
工作物	369	29	57	341	280	4	60
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	317	14	54	276	255	5	22
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	158	17	38	138	52	24	86
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	5	111	116	—	—	—	—
合 計	10,048	523	1,187	9,384	3,918	279	5,466

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 行政組織管理型 部 局: 健康医療部
事業名: 保健所管理運営事業

注記（事業別財務諸表：保健所管理運営事業）

1. 追加情報

(1) 固定資産の減損の状況

(行政財産)

減損を認識したもの

用途	種類	場所	減損前の帳簿価額 (円)	減損に至った経緯	減損損失額 (円)	減損後の帳簿価額 (円)	減損損失額の算出方法の概要	
							帳簿価額と比較する正味 売却価額・使用価値相当 額の別とその算出方法	摘要
寝屋川保健所	建物	寝屋川市八坂 町28番3号	113,459,434	使用終了（移管）	113,459,426	8	移管に伴う無償譲渡のため0	帳簿価額を備忘価額 の8円まで減額

(2) その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

地域保健法の規定により都道府県は保健所の設置主体と定められており、これにより府が設置する保健所の管理・運営を行う。事業の主な内容には、大阪府所管11保健所の施設維持管理等の経費、保健所試験・検査に要する経費などを計上しています。

(23)救急医療事業 (目) 医務費

事業の概要

府民が安心して暮らせる救急医療体制（小児を含む）の整備・充実に努めるとともに、災害発生時に適切な医療救護活動が行えるよう災害医療体制の整備・充実に努めた。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	3,671,738,000	502,733,000	0	1,748,346,000	1,420,659,000
決 算 額	3,432,413,533	362,578,040	0	1,693,542,151	1,376,293,342

※翌年度繰越額 108,000,000円

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 救命救急センター体制整備事業費	545,697,000	486,361,000	生命の危機を伴う高度な救急医療技術を必要とする重篤な救急患者への医療の確保を行うため、救命救急センター（関西医科大学総合医療センター、近畿大学医学部附属病院、大阪府三島救命救急センター、済生会千里病院）の運営費の補助に要する経費
2 泉州救命救急センター運営事業費補助金	807,949,000	807,949,000	高度な救急医療技術を必要とする重篤救急患者を診療するため、大阪府泉州救命救急センターの運営に対する補助に要する経費
3 地域医療介護総合確保基金事業費 (救急医療事業)	936,802,000	884,683,364	救急搬送・受入データ等に基づき救急隊の現場活動状況や医療機関の受入状況の集計・分析などを行い、システムを構築するための経費 市町村が行う地域ブロック単位での輪番制による小児救急医療体制運営事業に対する補助及び小児救急電話相談事業の実施に要する経費 救急隊が搬送先選定に難渋する患者の受入れを行う医療機関への補助 休日、夜間における特定科目（眼科・耳鼻咽喉科）の二次救急医療体制を確保するため、診療所の後送病院としての受入病院を輪番で確保するために要する経費等

4	救急医療情報システム整備運営事業費	301,642,000	293,269,786	消防・医療関係者向けに救急・災害医療情報を提供するとともに、医療機能情報等を府民向けにインターネット等により提供する「大阪府救急・災害医療情報システム」の整備・運営等に要する経費
5	災害時医療体制整備事業費	107,239,000	96,813,319	大阪DMATの訓練実施、災害拠点病院等の耐震整備事業、災害拠点病院支援施設整備事業、及びNBC災害・テロ対策に必要な資機材の整備に要する経費等

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	21	6	15	I 流動負債	521	710	▲ 190
現金預金	—	—	—	地方債	511	701	▲ 190
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	115	117	▲ 2	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	9	9	0
その他未収金	115	117	▲ 2	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 94	▲ 111	▲ 17	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	3,421	3,680	▲ 259
その他流動資産	—	—	—	地方債	3,310	3,563	▲ 253
II 固定資産	2,110	2,998	▲ 888	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,940	1,989	▲ 49	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,940	1,989	▲ 49	その他長期借入金	—	—	—
土地	402	402	—	退職手当引当金	111	117	▲ 7
建物	1,240	1,280	▲ 40	その他引当金	—	—	—
工作物	298	307	▲ 9	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	3,942	4,391	▲ 449
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 1,811	▲ 1,387	▲ 424
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	▲ 424	192	▲ 616
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	145	181	▲ 35				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	1	—	1				
投資その他の資産	24	829	▲ 805				
出資金	24	24	—				
法人等出資金	24	24	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	805	▲ 805				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	805	▲ 805				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	2,131	3,004	▲ 873	純資産の部合計	▲ 1,811	▲ 1,387	▲ 424
				負債及び純資産の部合計	2,131	3,004	▲ 873

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	367	340	26
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	0	0
国庫支出金(行政費用充当)	363	334	29
財産収入	3	3	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	3	▲ 2
2 行政費用	3,625	2,725	900
税連動費用	—	—	—
給与関係費	118	124	▲ 6
物件費	642	670	▲ 28
維持補修費	1	16	▲ 15
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,787	1,801	986
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	82	78	4
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 17	▲ 7	▲ 10
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	9	9	0
退職手当引当金繰入額	2	27	▲ 25
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	1	7	▲ 6
行政収支差額	▲ 3,258	▲ 2,385	▲ 873

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	0	0	▲ 0
受取利息及び配当金	0	0	▲ 0
2 金融費用	58	66	▲ 8
地方債利息・手数料	58	66	▲ 8
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 58	▲ 66	8
通常収支差額	▲ 3,316	▲ 2,451	▲ 865
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	5	57	▲ 52
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	5	33	▲ 29
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	23	▲ 23
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 5	▲ 57	52
当期収支差額	▲ 3,321	▲ 2,507	▲ 813
一般財源等配分調整額	2,451	2,411	40
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 870	▲ 96	▲ 774

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	367	341	27
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	0	0	0
国庫支出金(行政支出充当)	363	334	29
財産収入	3	3	▲ 0
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	3	▲ 2
行政支出	3,566	2,624	941
税連動支出	—	—	—
給与関係費	136	138	▲ 2
物件費	642	670	▲ 28
維持補修費	1	16	▲ 15
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	2,787	1,801	986
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	0	0	▲ 0
受取利息及び配当金	0	0	▲ 0
金融支出	58	66	▲ 8
地方債利息・手数料	58	66	▲ 8
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 3,256	▲ 2,350	▲ 906

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	808	3	805
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	808	3	805
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	808	3	805
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	3	65	▲ 62
公共施設等整備支出	3	62	▲ 59
基金積立金	0	3	▲ 3
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	0	3	▲ 3
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	805	▲ 61	867
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 2,451	▲ 2,411	▲ 40
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 2,451	▲ 2,411	▲ 40
一般財源等配分調整額	2,451	2,411	40
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	4,800	▲ 28,446	6,208	16,052	—	—	▲ 1,387
当期変動額	—	▲ 3,321	446	2,451	—	—	▲ 424
当期末残高	4,800	▲ 31,767	6,654	18,503	—	—	▲ 1,811

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 1,387	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	359				地方債の償還等により +359
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		805			地域医療介護総合確保基金の取崩 -805
小 計	359	805	▲ 446		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	7				
小 計	7		7		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	15				
②その他の負債(資産を伴わないもの)		0			
小 計	15	0	15		
I～IIIの増減合計	380	805	▲ 424		
当期末純資産残高				▲ 1,811	

固定資産附属明細表 (救急医療事業)

【健康医療部】

固定資産(有形)

(単位:百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2,376	724	728	2,372	432	46	1,940
土地	402	722	722	402	—	—	402
建物	1,619	2	6	1,615	376	37	1,240
工作物	354	—	—	354	56	9	298
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	376	—	—	376	230	35	145
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	7	7	1	—	—	1
合 計	2,751	731	735	2,748	662	82	2,086

固定資産(無形)

(単位:百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

事業類型: 助成・啓発・指導・公権力型 部 局: 健康医療部
事業名: 救急医療事業

注記（事業別財務諸表：救急医療事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

救急医療需要の増大、多様化に伴い、救急医療体制の充実を図るため、医療機関等への支援を実施しています。

(24) 中河内救命救急センター管理運営事業 (目) 医務費

事業の概要

高度な救急医療技術を必要とする重篤救急患者を診療するため、府立中河内救命救急センターの運営事業を実施した。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	991,688,000	0	100,000,000	9,156,000	882,532,000
決 算 額	930,138,328	0	99,000,000	5,745,836	825,392,492

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 中河内救命救急センター運営費	991,688,000	930,138,328	府立中河内救命救急センターの管理運営に要した経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	364	226	138
現金預金	—	—	—	地方債	364	226	138
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	18	18	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	—	—	—
その他未収金	18	18	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 18	▲ 18	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	1,938	2,203	▲ 265
その他流動資産	—	—	—	地方債	1,938	2,203	▲ 265
II 固定資産	1,969	2,056	▲ 87	長期借入金	—	—	—
事業用資産	1,204	1,246	▲ 42	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	1,204	1,246	▲ 42	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	—	—	—
建物	1,204	1,246	▲ 42	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	2,302	2,429	▲ 127
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	▲ 333	▲ 373	40
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	40	9	31
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	765	810	▲ 45				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	1,969	2,056	▲ 87	純資産の部合計	▲ 333	▲ 373	40
				負債及び純資産の部合計	1,969	2,056	▲ 87

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位: 百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	7	13	▲ 6
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	4	4	▲ 0
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	3	9	▲ 6
2 行政費用	1,017	1,018	▲ 1
税連動費用	—	—	—
給与関係費	—	—	—
物件費	828	861	▲ 33
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	6	26	▲ 20
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	184	169	14
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	▲ 0	0
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	—	▲ 2	2
退職手当引当金繰入額	—	▲ 36	36
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	0	▲ 0
行政収支差額	▲ 1,010	▲ 1,005	▲ 4

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	29	33	▲ 3
地方債利息・手数料	29	33	▲ 3
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	▲ 29	▲ 33	3
通常収支差額	▲ 1,039	▲ 1,038	▲ 1
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	1	0	1
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	1	0	1
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 1	▲ 0	▲ 1
当期収支差額	▲ 1,040	▲ 1,038	▲ 2
一般財源等配分調整額	952	1,102	▲ 150
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	▲ 87	64	▲ 151

事業類型：施設運営型 部 局：健康医療部
事業名：中河内救命救急センター管理運営事業

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動				II 投資活動			
行政収入	7	13	▲ 6	投資活動収入	—	—	—
地方税	—	—	—	分担金及び負担金	—	—	—
地方譲与税	—	—	—	(公共施設等整備)	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—	国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—	財産収入	—	—	—
地方交付税	—	—	—	基金繰入金(取崩額)	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—	財政調整基金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—	その他の基金	—	—	—
分担金及び負担金	—	—	—	貸付金元金回収収入	—	—	—
(行政支出充当)	—	—	—	保証金等返還収入	—	—	—
使用料及び手数料	4	4	▲ 0	その他投資活動収入	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—	投資活動支出	97	195	▲ 98
財産収入	—	—	—	公共施設等整備支出	97	195	▲ 98
寄附金	—	—	—	基金積立金	—	—	—
繰入金	—	—	—	財政調整基金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—	その他の基金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—	出資金	—	—	—
税諸収入	—	—	—	貸付金	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—	保証金等支出	—	—	—
その他行政収入	3	9	▲ 6	投資活動収支差額	▲ 97	▲ 195	98
行政支出	833	887	▲ 53	行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 952	▲ 1,102	150
税連動支出	—	—	—	III 財務活動			
給与関係費	—	—	—	財務活動収入	—	—	—
物件費	828	861	▲ 33	地方債	—	—	—
維持補修費	—	—	—	他会計借入金等	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—	基金繰入金(取崩額)	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	6	26	▲ 20	減債基金	—	—	—
国直轄事業負担金	—	—	—	基金借入金	—	—	—
繰出金	—	—	—	その他財務活動収入	—	—	—
金融収入	—	—	—	財務活動支出	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—	地方債償還金	—	—	—
金融支出	29	33	▲ 3	他会計借入金等償還金	—	—	—
地方債利息・手数料	29	33	▲ 3	ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—	基金積立金	—	—	—
特別収入	—	—	—	減債基金	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—	基金借入金償還金	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—	財務活動収支差額	—	—	—
その他特別収入	—	—	—	収支差額合計	▲ 952	▲ 1,102	150
特別支出	—	—	—	一般財源等配分調整額	952	1,102	▲ 150
災害復旧費	—	—	—	一般会計からの繰入金	—	—	—
その他特別支出	—	—	—	一般会計への繰出金	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 855	▲ 907	51	前年度からの繰越金	—	—	—
				形式収支	—	—	—
				歳入歳出外現金受入額	—	—	—
				歳入歳出外現金払出額	—	—	—
				再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 397	▲ 7,399	▲ 47	7,469	—	—	▲ 373
当期変動額	—	▲ 1,040	127	952	—	—	40
当期末残高	▲ 397	▲ 8,438	81	8,421	—	—	▲ 333

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 373	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)	148				地方債の償還等により +148
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他		108			地方債の発行等により -108
小 計	148	108	40		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)					
小 計			—		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	0				
②その他の負債(資産を伴わないもの)					
小 計			—		
I～IIIの増減合計	148	108	40		
当期末純資産残高				▲ 333	

固定資産附属明細表 (中河内救命救急センター管理運営事業)

【健康医療部】

固定資産（有形）

(単位：百万円)

区 分	前期末 取得原価 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期末 取得原価 ④=①+②-③	当期末減価 償却累計額 (減損を含む) ⑤	当期償却額 (減損を含む) ⑥	当期末残高 ④-⑤
事業用資産	2,099	—	—	2,099	896	42	1,204
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	2,099	—	—	2,099	896	42	1,204
工作物	—	—	—	—	—	—	—
立木竹	—	—	—	—	—	—	—
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—	—	—
土地	—	—	—	—	—	—	—
建物	—	—	—	—	—	—	—
工作物	—	—	—	—	—	—	—
重要物品	1,774	98	35	1,838	1,073	142	765
図書	—	—	—	—	—	—	—
リース資産	—	—	—	—	—	—	—
ソフトウェア	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
合 計	3,874	98	35	3,938	1,969	184	1,969

固定資産（無形）

(単位：百万円)

区 分	前期末残高 ①	当期増加額 ②	当期減少額 ③	当期償却額 ④	当期末残高 ①+②-③
事業用資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
インフラ資産	—	—	—	—	—
地上権	—	—	—	—	—
特許権等	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—

注記（事業別財務諸表：中河内救命救急センター管理運営事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

高度な救急医療技術を必要とする重篤救急患者を診療するため、府立中河内救命救急センターの運営を行っています。

事業類型：施設運営型 部 局：健康医療部
事業名：中河内救命救急センター管理運営事業

(25)原爆被爆者対策事業 (目) 医務費

事業の概要

原爆被爆者に対し「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づく健康診断の実施、医療の給付及び各種手当の支給、介護助成等を行った。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	2,520,464,000	2,389,399,000	0	0	131,065,000
決 算 額	2,517,335,076	2,434,618,706	0	0	82,716,370

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事 業 内 容
1 被爆者対策事業費（義務的経費）	2,404,472,000	2,403,320,949	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づく各種手当の給付に係る経費
2 被爆者対策事業費（経常的経費）	59,425,000	57,449,265	原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律に基づく被爆者健康診断及び、原子爆弾被爆者に対する健康相談、生活支援などの援護事業に係る経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	2	2	▲ 1	I 流動負債	3	3	▲ 1
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	3	5	▲ 1	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	3	3	▲ 1
その他未収金	3	5	▲ 1	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	▲ 2	▲ 2	0	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	31	44	▲ 13
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	31	44	▲ 13
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	34	47	▲ 13
浮標等	—	—	—				
航空機	—	—	—	純資産の部			
無形固定資産	—	—	—	純資産	▲ 32	▲ 45	13
地上権	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	13	▲ 18	30
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	2	2	▲ 1	純資産の部合計	▲ 32	▲ 45	13
				負債及び純資産の部合計	2	2	▲ 1

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	2,409	2,564	▲ 155
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	2,408	2,564	▲ 156
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	0	1
2 行政費用	2,540	2,658	▲ 118
税連動費用	—	—	—
給与関係費	35	46	▲ 11
物件費	53	53	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	2,402	2,526	▲ 124
負担金・補助金・交付金等	58	15	43
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	▲ 0	1	▲ 1
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	2	3	▲ 1
退職手当引当金繰入額	▲ 10	15	▲ 25
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 131	▲ 95	▲ 37

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 131	▲ 95	▲ 37
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	1	0	0
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	1	0	0
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	▲ 1	▲ 0	▲ 0
当期収支差額	▲ 132	▲ 95	▲ 37
一般財源等配分調整額	145	77	67
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	13	▲ 18	30

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	2,409	2,567	▲ 158
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	2,408	2,567	▲ 159
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	1	0	1
行政支出	2,553	2,644	▲ 91
税連動支出	—	—	—
給与関係費	40	50	▲ 10
物件費	53	53	0
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	2,402	2,526	▲ 124
負担金・補助金・交付金等	58	15	43
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 145	▲ 77	▲ 67

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 145	▲ 77	▲ 67
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 145	▲ 77	▲ 67
一般財源等配分調整額	145	77	67
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	▲ 64	▲ 883	0	902	—	—	▲ 45
当期変動額	—	▲ 132	—	145	—	—	13
当期末残高	▲ 64	▲ 1,015	0	1,047	—	—	▲ 32

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				▲ 45	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	13				
小 計	13		13		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)		1			
②その他の負債(資産を伴わないもの)	1				
小 計	1	1	▲ 0		
I～IIIの増減合計	13	1	13		
当期末純資産残高				▲ 32	

注記（事業別財務諸表：原爆被爆者対策事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

原爆被爆者に対し「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づく健康診断の実施、医療の給付及び各種手当の支給、介護助成等を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：原爆被爆者対策事業

(26) 高齢者医療事業 (目) 高齢者福祉推進費

事業の概要

後期高齢者医療制度に関し、健全な財政確保と事業の円滑な運営を図るため指導・監督を実施し、財政支援を行ったもの。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳			
		国 庫	起 債	附帯歳入	一般歳入
予 算 現 額	110,529,501,000	0	0	1,547,000	110,527,954,000
決 算 額	110,528,693,010	0	0	739,372	110,527,953,638

■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 後期高齢者医療給付費負担金	87,794,175,000	87,794,174,731	後期高齢者医療制度に係る給付費の府費定率負担分について、大阪府後期高齢者医療広域連合に交付する経費
2 後期高齢者医療保険基盤安定事業費負担金	16,738,528,000	16,738,527,894	後期高齢者医療制度に係る低所得者等の保険料軽減を公費で補填する制度について、大阪府後期高齢者医療広域連合に対し府費定率負担分を交付する経費
3 後期高齢者医療高額医療費負担金	5,995,251,000	5,995,251,013	高額な医療費の発生による広域連合の財政リスクを軽減するため、一定額以上の高額な医療に対して、大阪府後期高齢者医療広域連合に対し府費定率負担分を交付する経費 ※予算不足分は別事業から充当

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	—	—	—	I 流動負債	2	2	▲ 0
現金預金	—	—	—	地方債	—	—	—
歳計現金等	—	—	—	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	2	2	▲ 0
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	21	22	▲ 1
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	3,093	3,092	1	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	21	22	▲ 1
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	23	24	▲ 1
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	3,070	3,068	2
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	2	2	▲ 0
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	3,093	3,092	1				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	3,093	3,092	1				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	3,093	3,092	1				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	3,093	3,092	1	純資産の部合計	3,070	3,068	2
				負債及び純資産の部合計	3,093	3,092	1

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	775	1,722	▲ 946
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	775	1,722	▲ 946
2 行政費用	110,548	105,210	5,339
税連動費用	—	—	—
給与関係費	18	21	▲ 3
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	110,528	105,187	5,341
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	2	2	▲ 0
退職手当引当金繰入額	0	▲ 1	1
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 109,773	▲ 103,488	▲ 6,285

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	1	0	0
受取利息及び配当金	1	0	0
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	1	0	0
通常収支差額	▲ 109,772	▲ 103,488	▲ 6,285
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 109,772	▲ 103,488	▲ 6,285
一般財源等配分調整額	109,774	103,490	6,284
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	2	2	▲ 0

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	775	1,722	▲ 946
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	775	1,722	▲ 946
行政支出	110,550	105,211	5,338
税連動支出	—	—	—
給与関係費	22	24	▲ 2
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	110,528	105,187	5,341
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	1	0	0
受取利息及び配当金	1	0	0
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 109,773	▲ 103,489	▲ 6,284

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	1	0	0
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	1	0	0
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	1	0	0
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 1	▲ 0	▲ 0
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 109,774	▲ 103,490	▲ 6,284
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 109,774	▲ 103,490	▲ 6,284
一般財源等配分調整額	109,774	103,490	6,284
一般会計からの繰入金	—	—	—
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	—	—	—
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	—	—	—

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	2,689	▲ 641,847	—	642,226	—	—	3,068
当期変動額	—	▲ 109,772	—	109,774	—	—	2
当期末残高	2,689	▲ 751,619	—	752,000	—	—	3,070

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加—減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				3,068	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	1				
小 計	1		1		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)	1				
小 計	1		1		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)					
②その他の負債(資産を伴わないもの)	0				
小 計	0		0		
I～IIIの増減合計	2		2		
当期末純資産残高				3,070	

注記（事業別財務諸表：高齢者医療事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

後期高齢者医療制度に関し、健全な財政確保と事業の円滑な運営を図るため指導・監督を実施し、財政支援を行っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：高齢者医療事業

(27) 国民健康保険事業(特別会計) (目) 国民健康保険運営費

事業の概要

国民健康保険制度改革により、平成30年度から大阪府が財政運営の責任主体として、安定的な財政運営の確保の中心的な役割を担ったもの。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入
予 算 現 額	840,196,315,000	250,771,437,000	53,977,693,000	0	0	535,447,185,000
決 算 額	836,809,244,746	259,729,545,878	53,665,164,006	0	0	530,783,525,716

※ 歳入歳出差引残額 7,368,990,854円は翌年度へ繰越

■ 主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 保険給付費等交付金	679,586,114,000	677,273,496,364	市町村による療養の給付等の支給に要する費用その他国民健康保険事業に要する費用に応じて普通交付金を交付するとともに、市町村の財政状況その他の事情に応じて特別交付金を交付
2 後期高齢者支援金等	114,341,615,000	114,341,613,483	社会保険診療報酬支払基金に後期高齢者支援金等を納付
3 介護納付金	41,626,413,000	41,626,412,309	社会保険診療報酬支払基金に介護納付金を納付
4 基金積立金	2,164,265,000	2,098,765,753	財政の安定化のため、給付増や保険料収納不足により財源不足となった場合に備え、一般会計からの財政補填等を行う必要がないよう、府及び市町村に対し、貸付・交付を行うことを目的に設置した財政安定化基金への積立
5 共同事業拠出金	987,710,000	978,760,953	国民健康保険中央会に国民健康保険特別高額医療費共同事業拠出金を納付
6 前期高齢者納付金等	489,468,000	489,466,646	社会保険診療報酬支払基金に前期高齢者納付金等を納付

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	7,339	—	7,339	I 流動負債	6	—	6
現金預金	7,339	—	7,339	地方債	—	—	—
歳計現金等	7,339	—	7,339	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	6	—	6
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	59	—	59
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	18,217	—	18,217	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	59	—	59
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	65	—	65
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	25,491	—	25,491
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	25,491	—	25,491
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	18,217	—	18,217				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	18,217	—	18,217				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	18,217	—	18,217				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	25,555	—	25,555	純資産の部合計	25,491	—	25,491
				負債及び純資産の部合計	25,555	—	25,555

行政コスト計算書（自平成30年4月1日・至平成31年3月31日）（単位：百万円）

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	788,693	—	788,693
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	262,198	—	262,198
分担金及び負担金(行政費用充当)	266,740	—	266,740
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	259,755	—	259,755
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	—	0
2 行政費用	834,836	—	834,836
税連動費用	—	—	—
給与関係費	56	—	56
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	834,710	—	834,710
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	6	—	6
退職手当引当金繰入額	64	—	64
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 46,142	—	▲ 46,142

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	3	—	3
受取利息及び配当金	3	—	3
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	3	—	3
通常収支差額	▲ 46,139	—	▲ 46,139
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 46,139	—	▲ 46,139
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	53,665	—	53,665
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	7,526	—	7,526

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	788,693	—	788,693
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	262,198	—	262,198
分担金及び負担金 (行政支出充当)	266,740	—	266,740
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	259,755	—	259,755
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	0	—	0
行政支出	834,767	—	834,767
税連動支出	—	—	—
給与関係費	56	—	56
物件費	—	—	—
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	834,710	—	834,710
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	3	—	3
受取利息及び配当金	3	—	3
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 46,070	—	▲ 46,070

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	1,842	—	1,842
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	1,842	—	1,842
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	1,842	—	1,842
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	2,099	—	2,099
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	2,099	—	2,099
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	2,099	—	2,099
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	▲ 257	—	▲ 257
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 46,327	—	▲ 46,327
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 46,327	—	▲ 46,327
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	53,665	—	53,665
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	7,339	—	7,339
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	7,339	—	7,339

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額	—	▲ 46,139	17,965	—	53,665	—	25,491
当期末残高	—	▲ 46,139	17,965	—	53,665	—	25,491

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				—	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他	18,217				国民健康保険財政安定化基金の一般会計からの移動に伴う増 +17,960 国民健康保険財政安定化基金の積立等による増 +257
小 計	18,217		18,217		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		59			
小 計		59	▲ 59		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	7,339				現金預金の増 +7,339
②その他の負債(資産を伴わないもの)		6			
小 計	7,339	6	7,333		
I～IIIの増減合計	25,555	65	25,491		
当期末純資産残高				25,491	

注記（事業別財務諸表：国民健康保険事業（特別会計））

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

国民健康保険制度改革により、平成 30 年度から大阪府が財政運営の責任主体として、安定的な財政運営の確保の中心的な役割を担っています。

事業類型：助成・啓発・指導・公権力型 部 局：健康医療部
事業名：国民健康保険事業（特別会計）

(28)国民健康保険事務事業(特別会計) (目) 総務費

事業の概要

国民健康保険制度改革により、平成30年度から大阪府が財政運営の責任主体として、効率的な事業の確保に努めてきたもの。

(単位：円)

	金額	財 源 内 訳				
		国庫	繰入金	繰越金	起債	附帯歳入
予 算 現 額	227,389,000	25,071,000	102,318,000	0	0	100,000,000
決 算 額	120,296,263	25,760,000	101,318,000	0	0	0

※ 歳入歳出差引残額 6,781,737 円は翌年度へ繰越

■主な個別事業

(単位：円)

個別事業名称	予算現額	決算額	事業内容
1 国民健康保険ヘルスアップ支援事業費	24,855,000	24,526,592	市町村とともに共同保険者である大阪府が府内の市町村の健康課題や保健事業の実施状況を把握するとともに、市町村における保健事業の健全な運営のための支援に要する経費

貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)	科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
資産の部				負債の部			
I 流動資産	37	—	37	I 流動負債	2	—	2
現金預金	37	—	37	地方債	—	—	—
歳計現金等	37	—	37	短期借入金	—	—	—
歳入歳出外現金	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
未収金	—	—	—	その他短期借入金	—	—	—
税未収金	—	—	—	賞与等引当金	2	—	2
その他未収金	—	—	—	未払金	—	—	—
不納欠損引当金	—	—	—	支払保証債務	—	—	—
基金	—	—	—	その他未払金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—	還付未済金	—	—	—
減債基金	—	—	—	リース債務	—	—	—
短期貸付金	—	—	—	その他流動負債	—	—	—
貸倒引当金	—	—	—	II 固定負債	25	—	25
その他流動資産	—	—	—	地方債	—	—	—
II 固定資産	—	—	—	長期借入金	—	—	—
事業用資産	—	—	—	他会計借入金	—	—	—
有形固定資産	—	—	—	その他長期借入金	—	—	—
土地	—	—	—	退職手当引当金	25	—	25
建物	—	—	—	その他引当金	—	—	—
工作物	—	—	—	リース債務	—	—	—
立木竹	—	—	—	その他固定負債	—	—	—
船舶	—	—	—	負債の部合計	28	—	28
浮標等	—	—	—	純資産の部			
航空機	—	—	—	純資産	10	—	10
無形固定資産	—	—	—	(うち当期純資産増減額)	10	—	10
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
インフラ資産	—	—	—				
有形固定資産	—	—	—				
土地	—	—	—				
建物	—	—	—				
工作物	—	—	—				
無形固定資産	—	—	—				
地上権	—	—	—				
特許権等	—	—	—				
重要物品	—	—	—				
図書	—	—	—				
リース資産	—	—	—				
ソフトウェア	—	—	—				
建設仮勘定	—	—	—				
投資その他の資産	—	—	—				
出資金	—	—	—				
法人等出資金	—	—	—				
公営企業会計出資金	—	—	—				
長期貸付金	—	—	—				
貸倒引当金	—	—	—				
基金	—	—	—				
減債基金	—	—	—				
減債基金借入金	—	—	—				
その他の基金	—	—	—				
その他基金借入金	—	—	—				
その他債権	—	—	—				
資産の部合計	37	—	37	純資産の部合計	10	—	10
				負債及び純資産の部合計	37	—	37

行政コスト計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位：百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
通常収支の部			
I 行政収支の部			
1 行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金(行政費用充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政費用充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
2 行政費用	94	—	94
税連動費用	—	—	—
給与関係費	24	—	24
物件費	39	—	39
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	—	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
減価償却費	—	—	—
債務保証費	—	—	—
不納欠損引当金繰入額	—	—	—
貸倒引当金繰入額	—	—	—
賞与等引当金繰入額	2	—	2
退職手当引当金繰入額	27	—	27
その他引当金繰入額	—	—	—
その他行政費用	—	—	—
行政収支差額	▲ 94	—	▲ 94

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 金融収支の部			
1 金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
2 金融費用	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
地方債発行差金	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
金融収支差額	—	—	—
通常収支差額	▲ 94	—	▲ 94
特別収支の部			
1 特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(公共施設等整備)	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
固定資産売却益	—	—	—
過年度修正益	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
2 特別費用	—	—	—
固定資産売却損	—	—	—
固定資産除却損	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
過年度修正損	—	—	—
その他特別費用	—	—	—
特別収支差額	—	—	—
当期収支差額	▲ 94	—	▲ 94
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	101	—	101
一般会計への繰出金	—	—	—
再計	8	—	8

キャッシュ・フロー計算書 (自平成30年4月1日・至平成31年3月31日) (単位:百万円)

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
I 行政サービス活動			
行政収入	—	—	—
地方税	—	—	—
地方譲与税	—	—	—
市町村たばこ税府交付金	—	—	—
地方特例交付金	—	—	—
地方交付税	—	—	—
交通安全対策特別交付金	—	—	—
国民健康保険関係交付金	—	—	—
分担金及び負担金 (行政支出充当)	—	—	—
使用料及び手数料	—	—	—
国庫支出金(行政支出充当)	—	—	—
財産収入	—	—	—
寄附金	—	—	—
繰入金	—	—	—
特別会計繰入金	—	—	—
公営企業会計繰入金	—	—	—
税諸収入	—	—	—
事業収入(特別会計)	—	—	—
その他行政収入	—	—	—
行政支出	64	—	64
税連動支出	—	—	—
給与関係費	24	—	24
物件費	39	—	39
維持補修費	—	—	—
社会保障扶助費	—	—	—
負担金・補助金・交付金等	1	—	1
国直轄事業負担金	—	—	—
繰出金	—	—	—
金融収入	—	—	—
受取利息及び配当金	—	—	—
金融支出	—	—	—
地方債利息・手数料	—	—	—
他会計借入金利息等	—	—	—
特別収入	—	—	—
分担金及び負担金(災害復旧費)	—	—	—
国庫支出金(災害復旧費)	—	—	—
その他特別収入	—	—	—
特別支出	—	—	—
災害復旧費	—	—	—
その他特別支出	—	—	—
行政サービス活動収支差額	▲ 64	—	▲ 64

科 目	平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	差 (A-B)
II 投資活動			
投資活動収入	—	—	—
分担金及び負担金 (公共施設等整備)	—	—	—
国庫支出金(公共施設等整備)	—	—	—
財産収入	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
貸付金元金回収収入	—	—	—
保証金等返還収入	—	—	—
その他投資活動収入	—	—	—
投資活動支出	—	—	—
公共施設等整備支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
財政調整基金	—	—	—
その他の基金	—	—	—
出資金	—	—	—
貸付金	—	—	—
保証金等支出	—	—	—
投資活動収支差額	—	—	—
行政活動キャッシュ・フロー収支差額	▲ 64	—	▲ 64
III 財務活動			
財務活動収入	—	—	—
地方債	—	—	—
他会計借入金等	—	—	—
基金繰入金(取崩額)	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金	—	—	—
その他財務活動収入	—	—	—
財務活動支出	—	—	—
地方債償還金	—	—	—
他会計借入金等償還金	—	—	—
ファイナンス・リース債務返済支出	—	—	—
基金積立金	—	—	—
減債基金	—	—	—
基金借入金償還金	—	—	—
財務活動収支差額	—	—	—
収支差額合計	▲ 64	—	▲ 64
一般財源等配分調整額	—	—	—
一般会計からの繰入金	101	—	101
一般会計への繰出金	—	—	—
前年度からの繰越金	—	—	—
形式収支	37	—	37
歳入歳出外現金受入額	—	—	—
歳入歳出外現金払出額	—	—	—
再計	37	—	37

純資産変動計算書

(単位:百万円)

区 分	開始残高 相 当	収支差額	内部取引	一般財源等 配分調整額	一般会計から の繰入金	一般会計への 繰出金	合 計
前期末残高	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額	—	▲ 94	2	—	101	—	10
当期末残高	—	▲ 94	2	—	101	—	10

純資産変動分析表

(単位:百万円)

区 分	純資産増加	純資産減少	増加－減少	残 高	主な増減要因
前期末純資産残高				—	
【当期増減内容】					
I 固定資産のうち負債を伴わない額の増減					
①事業用資産(建設仮勘定を含む)					
②インフラ資産(建設仮勘定を含む)					
③その他					
小 計			—		
II 資産の裏付けのない固定負債の増減					
①特別債					
②基金借入金					
③長期性債務(退職手当引当金等)		25			
小 計		25	▲ 25		
III その他の増減					
①その他の資産(負債を伴わないもの)	37				
②その他の負債(資産を伴わないもの)		2			
小 計	37	2	35		
I～IIIの増減合計	37	28	10		
当期末純資産残高				10	

注記（事業別財務諸表：国民健康保険事務事業）

1. 追加情報

（1）その他財務諸表の内容を理解するために必要と認められる事項

事業の概要

国民健康保険制度改革により、平成 30 年度から大阪府が財政運営の責任主体として、効率的な事業の確保に努めています。

事業類型：行政組織管理型 部 局：健康医療部
事業名：国民健康保険事務事業

